

令和8年度

要 覧

社会科学と歴史・哲学の
埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の
埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
運営の基本方針	2
令和7年度～令和9年度 運営の重点目標・重点取組・評価指標	2
令和7年度埼玉県立図書館運営の状況に関する評価（振返り）	3
令和7年度埼玉県立図書館15の重点取組の具体的な事業・取組	5
図書館事業の概要	8
埼玉県内公立図書館等横断検索システム・協力車(搬送システム)	14
埼玉県立図書館が提供するデータベース	15
令和8年度当初予算概要	17
埼玉県立図書館協議会	18
所蔵資料・機器	19
令和7年度資料収集（図書）・オンライン資料・デジタル化資料	20
令和7年度利用状況	21
主な利用統計の推移（過去5年間）	23
令和7年度市町村立図書館等支援事業実施状況	24
令和7年度県民向け事業実施状況	28
令和7年度図書館サービスに関する満足度調査集計結果の概要	31
令和7年度ウェブアンケート調査結果の概要	32
令和7年度来館者アンケート調査結果の概要	34
組織・機構	36
職員構成	37
職員名簿（個人情報保護の観点から未掲載）	38
条例・管理規則	40
埼玉県立図書館のあゆみ	44
施設概要	49
熊谷図書館（2階・3階）	49
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室・外部書庫	50
久喜図書館	51

県立熊谷図書館

県立久喜図書館

県立熊谷図書館浦和分室
(県立文書館 1 階)

※網掛けは図書館設置市町村

※網掛けは図書館設置市町村

館 名	所在地等	分野別専門館
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	【資料分担分野】 総記、哲学、歴史、社会科学、産業 海外資料（外国語）、地域・行政資料 【特色あるサービス】 ビジネス支援サービス 多文化サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	【資料分担分野】 自然科学、技術、芸術、言語、文学 児童資料 【特色あるサービス】 健康・医療情報サービス 子ども読書支援サービス バリアフリー読書（障害者サービス） 新聞・雑誌サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18（県立文書館1階） 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

- 1 -

埼玉県立図書館運営の基本方針(令和7年4月改訂)

埼玉県立図書館は、熊谷図書館と久喜図書館が一体となり、以下の5つの基本方針に基づき、県民の生涯にわたる学びを支援する。

- 1 専門的な情報や埼玉の地域資料の拠点となる図書館
豊富な情報を提供するために、県内図書館全体の資料の充実につながる収集・保存を行う。
- 2 県民の学びのニーズに応える図書館
県民の課題解決を支援するため、質の高い調査相談、資料・情報提供の充実を図る。
- 3 県民誰もがサービスを享受できる図書館
来館しなくても、資料・情報にアクセスしやすい仕組みを構築する。
- 4 県民の交流・創造を育む図書館
交流機会の提供等によって、県民の価値創造を支援する。
- 5 県内図書館サービス全体の充実に貢献する図書館
県内各種図書館等と連携しながら、図書館サービスの充実を図る。

令和7年度～令和9年度 埼玉県立図書館運営の重点目標・重点取組・評価指標

重点目標	県民の生涯にわたる学びを支援するために、 来館しなくても利用したくなる図書館となる。
重点取組	
収集・保存	収集:専門的な図書、地域行政資料、オンライン資料の収集
	保存:環境整備、職員育成を基軸とした資料保存対策
	資料のデジタル化:デジタル技術を活かした資料製作と保存
レファレンス ・資料提供	レファレンスサービス:満足度の高いレファレンスサービス提供と事例公開
	調査アシスト:自ら調べたいときに有用なガイド類の提供
	資料提供:蔵書を活かした資料紹介(展示リスト等)
非来館サービス	非来館アクセス:来館せず利用できるサービスの広報、改善
	ウェブコンテンツ:図書館ウェブサイトの改善
	オンライン事業:オンラインで参加できる講座・イベントの実施
価値創造	県民向けイベント:学び・発見や読書に親しむ機会を提供する資料展・ミニ展示・各種講座の開催
	交流機会:県民同士の交流につながるイベントの主催、県内団体への支援
	情報発信:県民による情報発信の機会の提供
図書館支援	ネットワーク:県内図書館サービス等との連携
	図書館員等の人材育成:県内図書館等職員を対象とした研修の実施(埼玉県図書館協会主催を含む)
	先行事例の共有:各種媒体を通じた図書館業務に役立つ情報提供・共有の実施

評価指標	目標値		
	令和7年度	令和8年度	令和9年度
貸出数(個人・団体・協力の合計) (点)	272,000	273,000	274,000
図書館ウェブサイトアクセス数 (件)	1,007,000	1,017,000	1,027,000
図書館利用満足度	4.1	4.2	4.3

令和7年度 埼玉県立図書館運営の状況に関する評価（振返り）

埼玉県立図書館では地域住民に開かれた運営を基盤とし、効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、「埼玉県立図書館運営の基本方針」を定めています。この基本方針に基づき、令和7年度から令和9年度までの3か年を取組期間として重点目標を定め、15の重点取組の推進により運営しています。また、重点目標の達成状況を評価するための評価指標を設定しています。

第三者評価として、埼玉県立図書館協議会から選出されたサービス評価小委員会（4名）によるコメントを掲載しています。

重点目標

県民の生涯にわたる学びを支援するために、来館してもしなくても利用しなくなる図書館となる。

評価指標 1

【貸出数】

個人や団体、市町村への図書、雑誌、視聴覚資料、障害者サービス用資料の貸出点数と、国立国会図書館に当館が登録した障害者サービス用資料のデータ配信数の合計で算出しています。

評価	令和 7 年度	A	3 か年 最終評価	評価基準	S・・・目標に達している A・・・目標の 8 割以上に達している B・・・目標の 6 割以上に達している C・・・目標の 4 割以上に達している D・・・目標の 4 割未満				
	令和 8 年度								
	令和 9 年度								

評価指標	貸出数（個人・団体・協力の合計）	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和7年度達成率（％）
	目標値		272,000	273,000	274,000	93%
	実績値	272,455	253,451			

評価指標1【貸出数】の成果に結びつく主な具体的取組

6－（2）出張イベント先での図書館カード交付・貸出

県立がんセンター「オープンホスピタル2025」にブースを出展し、がん関連資料の展示や紹介とともに、初めての取組として、その場で図書館カードの交付と貸出手続も行えるようにした（7月、ブース訪問者20人、アンケートパネル総回答者数76人）。また、ウエスタ川越「県民ふれあいフェスタ」にブースを出展し、健康・医療情報、バリアフリー読書資料の展示とともに、その場で図書館カードの交付と貸出手続も行えるようにした（11月）。図書館外における図書館カードの交付・貸出手続は、県民の利便性の向上や資料の貸出数の増が期待できる。

6－（3）資料展「舞台上に咲く日本の心-伝統芸能の世界」の開催

所蔵資料だけでなく、歴史と民俗の博物館から教育普及資料の神楽衣装を借用し展示した。実物資料も交えることで、観覧者は立体的に展示を理解することができた（12-2月、415人）。一般和書全体の貸出数が減少する中、芸術分野の貸出数は減少幅が小さかった。

評価指標 2 【ウェブサイト アクセス数】 県立図書館ウェブ サイト内の全 ウェブページの アクセス数です。	評価	令和 7 年度	S	3か年 最終評価	評価基準	S・・・目標に達している A・・・目標の8割以上に達している B・・・目標の6割以上に達している C・・・目標の4割以上に達している D・・・目標の4割未満			
		令和 8 年度							
		令和 9 年度							
	評価指標	ウェブサイト アクセス数	令和 6 年度		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和7年度達成率（％）	
		目標値		1,007,000	1,017,000	1,027,000	102%		
		実績値	996,717	1,024,446					
評価指標 2【ウェブサイトアクセス数】の成果に結びつく主な具体的取組									
1－（1）オンライン資料の収集・公開 紙媒体に依らない刊行物の増加に対応すべく、オンライン資料（インターネット上で公開されている刊行物）の収集に取り組んでいる。令和7年度からはそれまでの県及び県内自治体に加え、県内の民間団体が刊行したオンライン資料の収集も行っている。オンライン資料をデジタルライブラリーで公開することにより、経由するウェブページの閲覧数の増加が見込める（4-3月、252点）。									
5－（2）、8－（1）「調べ方マニュアル」「調べ方案内アーカイブ」の検索・並べ替え機能新設 ウェブページ「あなたの「調べる」を応援します（リンク集・調べ方案内）」を改訂し、「調べ方マニュアル」を新設した。ここでは、国立国会図書館のレファレンス協同データベースに提供しているデータを、分野別に閲覧できる。また、新規作成したウェブページ「調べ方案内アーカイブ」では、過去に作成した『調べ方案内』PDFを検索できるようにした（12月）。									
7－（3）埼玉県信用保証協会との相互リンク掲載 埼玉県立図書館として初めて、チラシ配架以外で埼玉県信用保証協会との連携を行い、互いのリンク集にウェブサイトのURLを掲載した。相互にリンクを掲載したことで、県立図書館を知ってもらうきっかけを増やすことができ、同時期のウェブサイトアクセス数が増加した。また、ビジネス支援セミナーの案内について埼玉県信用保証協会のイベント案内に掲載を依頼した。イベントを知ってもらうきっかけを増やすとともに、今後のイベントPRの方法について選択肢を増やすことができた（1月）。									
8－（3）WEB資料展 デジタルライブラリーで公開されている埼玉資料を活用したWEB資料展を新たに追加したことにより、展示開始直後の1月のウェブサイトアクセス数が増加した。長期にわたってWEBに公開し続ける資料展であるため、新たな利用者獲得につながることを期待できる（12月）。									

評価指標 3 【図書館利用満足度】 県立図書館の利用満足度として以下のアンケートの結果を平均して算出しています。 ・来館者アンケート ウェブアンケート ・サービスに関する満足度調査 ・各事業の満足度 ※満足度は5段階評価で、満足＝5点とする。	評価	令和7年度	S	3か年 最終評価		評価基準	S・・・目標に達している A・・・目標の8割以上に達している B・・・目標の6割以上に達している C・・・目標の4割以上に達している D・・・目標の4割未満			
		令和8年度								
		令和9年度								
		評価指標	図書館利用満足度					令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値		4.1	4.2	4.3	112％			
		実績値	4.1　＊来館者アンケートのみ	4.6						
評価指標 3【図書館利用満足度】の成果に結びつく主な具体的取組										
10－（2）高等学校を会場にした「情報の探しかた講座」 熊谷図書館の「情報の探しかた講座」では、初めて高等学校を会場に、会場校生徒を対象としてデータベース「高校版農業電子図書館」及び県立図書館で利用可能なデータベースやサービスの活用方法を紹介した。参加者アンケートの満足度は4.7であった。校内で移動の負担なく受講することができたことや、ビジネス支援サービスの紹介も併せて行うことで、農業ビジネスや農業に関する調べかたなど、関心に合った内容を提供できたことが高い満足度につながった（7月、受講者650人）。										
14－（1）県内公共図書館職員等の研修 県内公共図書館職員等の能力・資質向上のため、「公共図書館等職員研修会」「障害者サービス研修会」「児童サービス研修会」など様々な研修を実施した。基本的なサービスのほか、資料のデジタル化など多くの図書館が高い関心を持っているテーマを設定し、職員の資質向上を図った（13件、平均満足度4.7）。										
14－（2）学校図書館講座 「学校図書館講座」を県内の司書教諭や学校司書等を対象に開催し、小・中学校における子ども読書活動や学校図書館の活用事例の発表及び地域横断的な情報交換や交流を実施した。研修の満足度は4.9と高かった（8月、23人）。										

令和7年度総括
評価指標のうち、「ウェブサイトアクセス数」及び「図書館利用満足度」は目標に達したが、「貸出数」は目標に達しなかった。「貸出数」が未達成の要因として、まず、社会環境として20～59歳の9割以上がスマートフォンでインターネットを利用し、SNSの利用や情報検索を行っている状況がある[i]ことが考えられる。読書量が減っている理由として20～30歳代の6割でスマートフォン等の使用時間が長く、20～40歳代は、仕事や勉強が忙しくて読む時間がない状況にあるとの調査結果もある[ii]。次に、図書館の利用方法の変化が考えられる。座席利用が増加しており、座席では図書館資料から必要な情報だけをパソコンに入力し、本を借りない利用方法が見られる。県民が、来館・非来館に関わらず県立図書館の資料を活用できるよう、地域資料のデジタル化やウェブコンテンツの作成などに一層取り組むとともに、様々な場面で県立図書館に関する情報を発信し、新たな利用者の獲得を図っていく。また、講座等の参加者同士や利用者同士の交流の中で、他者の「知」や「考え」、図書館の活用方法や「情報」を知ることができるよう工夫し、県民の価値創造を支援する。

[i] 令和6年通信利用動向調査（総務省） [ii] 令和5年度国語に関する世論調査（文化庁）

図書館協議会（サービス評価小委員会）コメント
○貸出数が目標値を達成できなかったことは残念であるが、具体的な取組に見られるような挑戦的な施策を実施している点は評価できる。現時点では、取組が貸出数に十分結び付いていない可能性があるが、広報の方法を工夫し、幅広い層に情報を届ける手法を検討しながら、取組を継続していくことで、今後の評価指標の達成に資することを期待する。イベントの出版についても、県内各地のイベントにより積極的に出展することで県立図書館の認知度の向上につながるのではないかと。 ○ウェブサイトアクセス数については、目標を達成している点、また各種取組を実施している点は評価できる。しかし、ウェブサイトアクセス数の指標に関する取組の多くが、大人を対象としており、子どもや子育て世代、YA（ヤングアダルト）層に向けたコンテンツの拡充を望む。また、ウェブサイト内の「こどもページ」の場所が分かりづらいため、改善してほしい。埼玉県内図書館横断検索については、県内大学等への働き掛けを継続し、連携を継続・拡大することで、利用者の利便性向上と利用拡大を図ってほしい。 ○図書館利用満足度についても目標値を達成し、結果が目標を上回っている点は評価できる。また、具体的な取組が適切に評価へ結び付いていることから、効果的な事業運営が行われていると考えられるほか、研修の場において他校の職員と交流できる機会が設けられている点も有意義である。今後は、高等学校向けの講座については、様々な教育機関等で実施するなど、展開の拡大を図ることや、学校図書館向けの講座では、より多くの関係者が参加できるよう、オンラインやハイブリッド形式での開催ができるよう検討をお願いしたい。

令和7年度 埼玉県立図書館 15の重点取組の具体的な事業・取組

【収集・保存】

資料の利活用と保全を推進した。オンライン資料収集と紙資料のデジタル化で多様な資料提供を図った。また、被災資料救済セットの組成や職員研修で災害対応力を強化した。館内職員向けの補修技術研修を段階的に実施し、技術継承と組織体制の充実を図った。さらに、「県民向け補修講座」を開催し、資料保存の重要性を広く周知した。

【レファレンス・資料提供】

調査相談の質向上と利便性確保を図った。レファレンス協同データベースへの事例登録を継続し、ウェブサイト内の資料リストや調べ方マニュアルを再配置・整理した。出張イベントでの資料提供や図書館カード交付・貸出を通じ、図書館外でも新規利用者獲得活動を展開した。

【非来館サービス】

図書館資料複製データメール送信サービスを全国的にも早期に開始した。就職支援や健康・医療情報に関する講座をオンラインで開催した。研修事業では、後日配信のニーズが高かった。

【価値創造】

価値創造に繋がる事業を模索しつつ、交流促進を図った。高校生や日本語学校生徒向けの「情報の探しかた講座」では、対象者への個別最適化を図り認知度向上と図書館利用を促進した。

【図書館支援】

職員の資質向上のため、公共・学校図書館職員向けに研修を実施した。対面とオンラインの選択制で参加しやすさを確保した。参加者の興味を引くテーマ設定や交流機会を設け、実践的な知識・対応力の育成を図った。健康・医療情報サービスでは訪問相談等も行った。

*15の重点取組を評価する4つの観点について

新規性（めあたらしさ）	これまででない新鮮な取組か。埼玉県内あるいは埼玉県立図書館での新たな取組か。
成長性（のびしろ）	現状の数値は小さいが、県立図書館を利用したくなる県民が増えたり、これまででない方法で県民の課題を解決したりできそうな、将来大きく発展したり、価値を高めたりする見込みがある取組か。
変化適応性（しなやかさ）	社会の変化や利用者のニーズの変化に対応して、内容や手法を変化あるいは洗練させた取組か。
展開性（ひろがり）	当該取組で用いた技術、知識、理論、アイデアなどが、他担当でも活用できる取組か。

重点取組の具体的な事業・取組内容										4つの観点*				
収集・保存	重点取組1「収集：専門的な図書、地域行政資料、オンライン資料の収集」の具体例									新規	成長	適応	展開	
	(1)	事業名	オンライン資料の収集・公開									○		
		評価指標2参照												
			令和6年度	R7.4-6月	R7.7-9月	R7.10-12月	R8.1-3月	令和7年度						
		デジタルライブラリーアクセス数	78,101	31,471	20,148	16,482	21,492	89,593	115%	前年度比				
	重点取組2「保存：環境整備、職員育成を基軸とした資料保存対策」の具体例									新規	成長	適応	展開	
	(1)	事業名	被災資料救済セットの組成と研修							○		○		
		新たな取組として、水害による水濡れ資料の保全を図るため「被災資料救済セット」を組成し、使用方法に関する研修を職員に対し実施した。今後の災害時に適切に対応できる体制が徐々に整えられている（9月、56人）。												
		事業名	補修技術研修（新任・初級・中級）の実施									○		
	(2)	職員の補修技術の向上と補修に係る体制の強化を図るため、「補修技術研修」の新任編・初級編（10月）、中級編（1月）を実施した。履修者の増加により、技術の継承と職員体制の強化が図られている（25人）。												
(3)	事業名	県民向け補修講座「本の保存と修理の基本」の実施									○	○		
	県立図書館の資料保存に対する姿勢や取組を広く県民に知ってもらうため、「図書館と県民のつどい埼玉2025」（12月）で県民向けの資料補修講座を開催した。参加者に補修技術を体験し、保存の役割を理解してもらうことができた（57人）。													
レファレンス・資料提供	重点取組3「資料のデジタル化：デジタル技術を活かした資料製作と保存」の具体例									新規	成長	適応	展開	
	(1)	事業名	デジタル化委託事業								○		○	
		軽微な補修作業を含む資料のデジタル化の委託を行った（226点 10,019コマ）。												
	(2)	事業名	デジタル化事業								○		○	
		オーバーヘッドスキャナを利用し、館内で資料のデジタル化を行った（1,294点）。												
	重点取組4「レファレンスサービス：満足度の高いレファレンスサービス提供と事例公開」の具体例									新規	成長	適応	展開	
	(1)	事業名	国立国会図書館レファレンス協同データベースへの事例登録									○		
		国立国会図書館レファレンス協同データベースにレファレンス事例を登録・一般公開している。事例の被参照件数は令和6年に全国一になっている。埼玉県立図書館の存在をアピールし、利用者の増加や利用者の課題解決に貢献する取組であり、図書館の価値を高めるために継続して取り組んでいく。質の高い事例を提供するため、公開事例の検討・校正・共有を複数名で行い職員のスキル向上につなげている。												
	(2)	事業名	SNSでのレファレンス回答事例紹介									○		
		記念日などに合わせ、関連する興味深いレファレンス回答事例をX（エックス）で紹介している。埼玉県立図書館のレファレンスに関心を持ってもらい、利用者の増加や利用者の課題解決につなげる取組である。時節に応じた利用者の興味・関心に対応することができる。												
重点取組5「調査アシスト：自ら調べたいときに有用なガイド類の提供」の具体例									新規	成長	適応	展開		
(1)	事業名	テーマ別資料リストの図書館ウェブサイト内再配置										○		
	健康・医療関係の資料展で作成したテーマ別資料リストを、図書館ウェブサイト内「分野別ガイド」のウェブページに独立させた。													
(2)	事業名	「調べ方マニュアル」「調べ方案内アーカイブ」の検索・並べ替え機能新設							○		○			
	評価指標2参照													
重点取組6「資料提供：蔵書を活かした資料紹介（展示リスト等）」の具体例									新規	成長	適応	展開		
(1)	事業名	資料展「高校生におすすめの外国語の本と多文化共生を知る本 ～みんなで読書を楽しもう～」							○	○				
	高校生におすすめの外国語の本や多文化共生を知る本をテーマ別に展示した。高校生を対象としたテーマ別の外国語資料リストの作成は新たな取組で、今後ニーズ調査を行いテーマを増やしたりリストを更新したりすることで事業の充実を図る（5-8月）。													
(2)	事業名	出張イベント先での図書館カード交付・貸出							○			○		
	評価指標1参照													
(3)	事業名	資料展「舞台に咲く日本の心-伝統芸能の世界」の開催										○		
	評価指標1参照													

重点取組7「非来館アクセス：来館せず利用できるサービスの広報、改善」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	健康・医療情報リサーチガイドの出張イベント先での広報									○
	県立がんセンター「オープンホスピタル2025（7月開催）」において、健康・医療情報サービスや資料の紹介を行うとともに、「健康・医療情報リサーチガイド@埼玉」の電子版をタブレット端末で見せながら、二次元コード付きの案内チラシを配布した。利用者の特定の関心とリサーチガイド内の適切なページを結びつける案内方法が他の事業でも応用できる。										
		令和6年度	R7.4-6月	R7.7-9月	R7.10-12月	R8.1-3月	令和7年度				
	健康・医療情報リサーチガイド@埼玉PDFダウンロード数	225	40	37	65	34	176	78%	前年度比		
(2)	事業名	図書館資料複製データメール送信サービスの開始						○	○	○	
非来館型複写サービスの新たな手段として、図書館資料複製データメール送信サービスを開始した。全国的に見ても早期にサービスを開始しており、DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展に伴い今後も利用が見込まれる（7月開始、10月範囲拡大）。											
(3)	事業名	埼玉県信用保証協会との相互リンク掲載						○			○
評価指標2参照											
重点取組8「ウェブコンテンツ：図書館ウェブサイトの改善」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	「調べ方マニュアル」「調べ方案内アーカイブ」の検索・並べ替え機能新設						○		○	
	評価指標2参照										
	事業名	資料保存啓発チラシのイラスト素材公開						○			
	初めて資料保存啓発チラシのイラスト素材を図書館協力ウェブサイト（市町村向け・高校向け）で公開し、自由にダウンロードして活用できるようにした（12月）。										
	(3)	事業名	WEB資料展							○	
評価指標2参照											
重点取組9「オンライン事業：オンラインで参加できる講座・イベントの実施」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	就業支援講座のハイブリッド開催									○
	関連機関と連携した県民の就職支援のための講座を、来館しなくても参加できるよう会場とTeamsによるライブ配信のハイブリッドで行った（会場20人、ライブ配信6人）。オンラインによる事業の実施を増やすことでノウハウを蓄積し、様々な非来館サービスに応用していくことができる。										
	事業名	健康・医療情報サービス研修会						○		○	
	健康・医療情報サービスの普及・充実を図る研修を開催した。初めて関連団体との共催とし、病院図書室職員の実践及び公共図書館との情報共有も併せて行った。オンラインで実施することで「会場には行けなかったが、参加できた」といった声があり、今後も「遠方」、「高齢」を理由にオンラインを希望する意見があった（会場14人、ライブ配信3人、後日配信19人）。										
	(3)	事業名	情報の探しかた講座の後日配信(県立久喜図書館開催分)								
令和7年度は、参加者が、受講による知識のインプットだけでなく、得た知識を活用して具体的な成果物の作成（アウトプット）ができるようになることを念頭において、講座を企画・実施した。開催した6講座のうち2講座について、後日配信を行った（2月、60人）。											
重点取組10「県民向けイベント：学び・発見や読書に親しむ機会を提供する資料展・ミニ展示・各種講座の開催」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	子ども図書室での資料展示									○
	久喜図書館子ども図書室では、季節や話題に合わせた多様なテーマで絵本、物語、知識の本を展示する「資料展」を開催し、資料リストを作成・配布している。中規模のミニ展示、小規模のミニミニ展示は頻繁に入替えを行うことで、現物から資料を選択する子供の特性に合わせた利用促進を行っている（通年、43回）。										
	事業名	高等学校を会場にした情報の探しかた講座						○			
	評価指標3参照										
	(3)	事業名	日本語学校学生向けの情報の探しかた講座						○	○	
初めて日本語学校学生を対象に、図書館の使い方や外国語資料の探し方についての講義をやさしい日本語で実施した。開催後の来館者増につながった（11月の3日間、389人）。											
(4)	事業名	英語絵本の読み聞かせおはなし会の開催						○	○	○	
県立図書館で初めて英語の絵本の読み聞かせを行うおはなし会を開催した。早い段階で定員に達し、今後も参加が見込まれる事業である（12月、15人）。											
重点取組11「交流機会：県民同士の交流につながるイベントの主催、県内団体への支援」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	女性のための起業入門セミナー									○
	女性のための起業入門セミナーにおいて参加者が交流し関係づくりができた。ビジネス支援室の利用有無を尋ねるアンケートでは、10名中8名が「今後利用してみたい」と回答した。今年度新たに実施した埼玉県公式LINEでの広報は4つの属性を選択するターゲット型広報の一つとして、他の事業でも活用が期待される（7月、15人）。										
	事業名	文化講座「こんなふうに書いてきました」の開催									○
	2作連続で芥川賞候補となり、県内在住で活躍する詩人・小説家の向坂くじら氏を講師とした講演会を実施した。後半のワークショップでは、参加者が作品を発表し、講師と対話するなどの交流が図られた（11月、60人）。										
	(3)	事業名	ボランティア交流集会の開催							○	
県立図書館で活動するボランティアの活動報告及びボランティア間、ボランティアと職員間の相互交流を行った。活動上の課題や相互の様子、共通の課題なども意見交換され、今後の活動の参考となっている（1月、12人）。											
重点取組12「情報発信：県民による情報発信の機会の提供」の具体例								新規	成長	適応	展開
(1)	事業名	ビジネス支援室利用者インタビューページの更新							○		
	ビジネス支援室利用者インタビューページを更新し、その利用者にとっての図書館活用法や有用だったサービス、自身の事業について発信する機会を提供した。利用者自身の主体的な情報発信の媒体としての活用が期待できる（4-9月、利用者インタビューページアクセス数：715件）。										
		令和6年度 下半期	R6.10-12月	R7.1-3月	R7.4-6月	R7.7-9月	令和7年度上半期				
	利用者インタビューページアクセス数	498	276	222	310	405	715	144%	前四半期比		

図 書 館 支 援	重点取組13「ネットワーク：県内図書館サービス等との連携」の具体例		新規	成長	適応	展開
	(1)	事業名 市町村立図書館への訪問相談		○		
		県立図書館の特徴的なサービスの一つである健康・医療情報サービスについて、市町村立図書館の要請に応じて職員を派遣し、当該サービスに関するアドバイスをを行った（1件）。また、市町村立図書館から視察を受入れ、相談に応じた（1件）。（健康・医療情報サービスの実施館43館）				
	重点取組14「図書館員等の人材育成：県内図書館等職員を対象とした研修の実施（埼玉県図書館協会主催を含む）」の具体例		新規	成長	適応	展開
	(1)	事業名 県内公共図書館職員等の研修		○	○	
		評価指標 3 参照				
	(2)	事業名 学校図書館講座			○	
		評価指標 3 参照				
	(3)	事業名 多文化サービススタート講座			○	○
		公共図書館及び学校図書館の司書を対象に研修を実施した。より多くの要望に応えるため、動画研修のみ参加、動画研修と対面研修両方の参加を選べるようにした。また、内容についてもアンケートで要望の多かった書誌作成をテーマとし、それぞれの館で学んだことを活かしてもらうことで、県内図書館の多文化サービス推進を図った（10月、28人）。				
	(4)	事業名 ビジネス支援サービス・スキルアップ研修				○
		ビジネス支援サービスの基本を学びたい県内図書館等の職員を対象に、ビジネス支援サービスの最初のステップについての講座を行った。受講者から積極的に質問が出たり、受講者同士の交流があったりと、県内でのビジネス支援サービスの広がりが期待できる内容となった（1月、5人）。				
	重点取組15「先行事例の共有：各種媒体を通じた図書館業務に役立つ情報提供・共有の実施」の具体例		新規	成長	適応	展開
	(1)	事業名 図書館とゲームをテーマにした講演の動画共有			○	
		埼玉県図書館協会総会初の試みとして、総会で開催された記念講演「図書館でゲームはありますか？」（井上奈智氏）の動画と資料を協会加盟館に共有し、より多様な館種・立場の職員が参加できる機会を作った（動画閲覧者数117人）。				
	(2)	事業名 資料保存啓発チラシのイラスト素材公開	○			
		重点取組8(2)に同じ				

図書館事業の概要

1 埼玉県立図書館について

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成 14 年 10 月策定）に基づき、平成 15 年度から浦和・熊谷・久喜の 3 館で機能を分担してきた。

平成 27 年度からは熊谷・久喜の 2 館で資料・サービスを分担し、現在、併せて約 162 万冊の蔵書により、県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、多様な活動を展開している。

熊谷図書館

人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、ビジネス支援、地域・行政資料、多文化サービス及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

久喜図書館

自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、健康・医療情報、児童資料、子ども読書支援、バリアフリー読書（障害者サービス）及び新聞・雑誌サービスの中心館である。

浦和分室

平成 27 年度、熊谷図書館の分室として県立文書館 1 階に設置した。

予約した県立図書館所蔵資料の貸出・返却・複写のほか、データベースの提供、県職員からの調査・相談（行政支援サービス）の受付などを行っている。また、県立図書館所蔵資料を紹介するため、熊谷図書館、久喜図書館で実施したミニ展示の一部を巡回展示している。

2 埼玉県立図書館をめぐる動き

令和 8 年 3 月 11 日から 4 月 10 日まで、「新埼玉県立図書館基本計画（案）」に対する県民コメント（意見募集）が実施された。同期間、新埼玉県立図書館（窓口機能）を含む「北部地域振興交流拠点基本計画（案）」についても、県民コメントが実施された。

令和 8 年 4 月、埼玉県は「北部地域振興交流拠点基本計画」を、令和 8 年 5 月、埼玉県教育委員会は「新埼玉県立図書館基本計画」を策定した。

3 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成 18 年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、図書館ウェブサイトで達成状況を広く県民に公表している。これらの評価は埼玉県立図書館協議会から選出された委員を構成員とするサービス評価小委員会の評価を受けている。

今期（令和 7 年度～9 年度）は、重点目標、15 の重点取組、3 つの評価指標を定め取り組んでいる。

4 主要業務

（1）資料の収集・整理

2 館の図書資料は、熊谷図書館で一括して収集・整理業務を行っている。

資料の発注から受入・整理までを図書館システムで管理するとともに、資料の選定方法として見計らい（現物選定）方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を行っている。

資料の選定・収集は、「埼玉県立図書館資料収集方針」に基づき、県立図書館として求められる参考図書・専門図書等を対象に幅広く行っている。また、一般に流通していない地域・行政資料や官公庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めている。

収集した資料は速やかに整理して利用できるようにし、県民の課題解決の助けとするとともに県内市町村立図書館支援に貢献している。

目録情報を作成する際は適切な分類・件名を付与し、注記の記述を充実させるなど、利用者が探しやすくなるような工夫を行っている。また、長期にわたって資料を利用できるよう適切な装備を行い、資料保存に努めている。

また、埼玉県内の行政機関がインターネット上で公開している刊行物を収集し、「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」で公開している。

（２）資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

外部書庫も含めた各館書庫の保存環境を定期的に確認するとともに、換気や除湿などの必要に応じた対策を行っている。

県民への啓発・普及活動として、館内では資料保存啓発ポスターの掲示やリーフレット「本の修理きほんのき」を配布している。また、汚破損資料貸出時には注意喚起のしおりを添付して貸し出す、新規利用登録の方には適切な資料の扱い方を図解したチラシを配布する等、資料保存への理解を呼びかけている。

令和 7 年度は、「図書館と県民のつどい埼玉 2025」（後述 p13）に「ブックケア 未来につながる保存の技術」を出展し、補修体験コーナー等を通して資料保存の考え方の普及に努めている。さらに、県民向け補修講座「本の保存と修理の基本」も開催した。

また、「埼玉県立図書館資料補修マニュアル」の整備、補修技術の研修を実施し、職員の補修技術向上を図っている。令和 7 年度からは、県内市町村立図書館、高校図書館向けに保存啓発チラシのイラスト素材や関連情報の提供も行い、各館の資料保存対策にも役立つようにしている。

（３）調査・相談（レファレンスサービス）

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、図書館ウェブサイトや電話、ファクシミリ等による個人及び他の図書館からの調査依頼にも応じている。

県内市町村立図書館等からの調査依頼に応じることを目的とした「埼玉県立図書館・図書館協力レファレンス掲示板」を平成 22 年度から設置・運営している。

図書館ウェブサイトの「調査・相談（レファレンス）」ページでは、重点サービスに位置づけられている分野（埼玉県に関すること、健康・医療情報、ビジネス支援）の調査事例を掲載し、サービスの PR に努めている。また、個人、県内市町村立図書館、類縁機関等を対象に満足度を調査するアンケートを実施している。

専門性の高いサービスの提供を目指し、「調

べ案内」「調査・研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」を作成・維持管理し、インターネット上の情報源の提供を行っている。令和 7 年 12 月には、利便性向上のため「調べ案内」をキーワード検索や NDC 分類順で表示することができるページを公開した。また、国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」に提供した「調べ方マニュアル」のデータを、分野別に整理して表示ができる機能を「あなたの「調べる」を応援します」ページに実装した。

「レファレンス協同データベース」では、多数のレファレンス事例等を一般公開しており、国立国会図書館長から 18 年連続となる礼状をいただいている。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図ることを目的に、2 館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。

また、経験年数の少ない職員が増えていることから、職員の声や元 JYT やレファレンス研修のあり方について検討し、新たな館内研修を開催した。

（４）集会行事・資料展

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や郷土に親しむ映画会、夏休み映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する講座・講演会や資料展・ミニ展示・パネル展示等を随時開催している。

このほか、熊谷図書館では、ビジネス支援セミナー、レコード鑑賞会、デジタル化資料を活用した WEB 資料展等を実施、久喜図書館では、子ども読書やバリアフリー読書（障害者サービス）に係る事業等を実施している。

（５）図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉県内公立図書館等横断検索システム」（平成 17 年度～）の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、単館所蔵データの配布（平成 18 年度～）により県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会（後述 p13）の事業として、「図書館協力担当者会」を開催し、

県内市町村立図書館等と協議・意見交換しているほか、「相互貸借業務説明会」を開催し、相互貸借に係る実務的な説明を行い、図書館間の共通理解を図っている。また年に1回、高校図書館担当者との会議を行い、相互に情報交流、意見交換している。

令和6年度から県内市町村立図書館等の課題解決に向けた取組を支援する訪問相談を実施している。

（ア）協力車（搬送システム）

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、熊谷図書館を起点として協力車を運行している。

協力車は11コース設定し、久喜図書館を週4回、浦和分室、さいたま市を週3回、外部書庫、春日部市、川越市、所沢市、埼玉大学を週2回、59市町村・8機関・県立大学を週1回巡回している。

（イ）情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年4回発行するほか、各図書館の協力業務担当者及び高校図書館向けの「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

（ウ）貸出文庫

同一図書を20冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等を対象に提供している。

イ 振興業務

（ア）配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。令和7年度時点では、4町6か所の公民館図書室等を対象に配本している。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年1回開催し、運営相談を行っている。

5 特色あるサービス

（1）ビジネス支援サービス（熊谷）

県民の就業、創業・起業、スキルアップ及び県内企業の経営改善等、仕事に関する課題解決を支援するために、「ビジネス支援サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。

ビジネス支援室では、ビジネス関係図書約4,500冊、雑誌約90誌、配布用パンフレット約130種のほか、データベース（11種）と端末3台を設置し、県民、県内企業、その支援者向けに資料・情報を提供している。

関連機関との連携事業では、ハローワーク熊谷との共催による就業支援講座や県よろず支援拠点の後援によるビジネス支援セミナーを実施している。創業支援センター埼玉との共催事業である「女性創業相談会」（個別相談）を、原則毎月第1木曜日に開催している。また、同相談会の参加促進のため「女性のための起業入門セミナー」を年1回開催している。

そのほか、埼玉県立総合教育センター主催の高等学校初任者研修教科別研修（商業）の一部を当館で開催するなど、県の他部局・機関、熊谷市、商工会議所、経営者団体、教育機関等との連携も継続して行っている。

また、ビジネス支援サービスを普及させるため、県内市町村立図書館等職員を対象として「ビジネス支援サービス・スキルアップ研修」を開催している。

（2）多文化サービス（熊谷）

外国の方が日本を理解し日本で生活するための資料、母国の情報を得るための資料を継続して収集・提供するとともに、生活に必要な情報も含め、図書館ウェブサイト（日本語を含む多言語）での情報提供に努めている。また、県内図書館の多文化サービスを支援し、県民の多文化理解を図るための事業を企画実践している。

外国語資料コーナーには、県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語、ベトナム語の5言語を中心に、現在43言語の外国語資料を配置している（令和7年度資料数：図書22,433冊、雑誌39誌、新聞10紙（令和8年3月末時点））。

また、外国の方が日本での生活に必要な情報を提供するため、県内市町村発行の「生活ガイド」を収集している。そのほか、大使館等に依頼し、最新のパンフレット類を収集・公開して各国の情報を提供している（令和7年度収集数：アフリカを中心に32タイトル）。

一方、県民の多文化理解と所蔵資料の周知・活用を図るため、新刊リストを作成するとともに、資料展及びミニ展示、外国語資料普及事業を行っている。

さらに、「埼玉県立熊谷図書館外国語資料のご案内」（日英併記リーフレット）を更新・配布す

るとともに、「利用案内(7言語)」を配布及び図書館ウェブサイト上に公開する等、多文化サービスの広報に努めている。

（３）地域・行政資料サービス（熊谷）

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努め、埼玉資料室において提供している。県史、県内の全市町村史、統計書、各種報告書、郷土の歴史・民俗を主題とした雑誌、市町村広報誌など、豊富な資料の蓄積をもとに、レファレンスサービスを行っている。また、県職員からの調査・相談も随時受け付けているほか、データベース講座を実施している（行政支援サービス）。

図書館ウェブサイトでは次のものを公開・提供している。

「埼玉関係データベース」は「埼玉新聞」記事見出し索引、埼玉関係雑誌の記事見出し索引、埼玉関係人物文献索引、県内史誌目次の４種類を検索できるデータベースである。

「デジタルライブラリー」では、県立図書館が所蔵する古典籍・古写真、絵図のほか、県立図書館が収集したインターネット上で公開されている県内のデジタル行政資料を公開している。また、国立国会図書館が運用する「ジャパンサーチ」にも参加している。

デジタル資料や古写真などを活用し、来館しなくても楽しめるようWEB資料展を実施している。

（４）視聴覚資料サービス（熊谷）

県立図書館２館の視聴覚資料の収集・整理を一括して行っている。

映画会等に活用できる団体貸出用DVDを積極的に収集し、図書館ウェブサイト上所蔵一覧及び過去の映画会の上映作品一覧を公開している。

また、図書館ウェブサイトにはサービス紹介動画を掲載し、所蔵資料の利用促進を図っている。

さらに、16ミリ映画フィルムを一元的に管理・運用するとともに、「16ミリ映写機技術講習会」を平成22年度から継続して開催し、映写機を操作できる人材を育成している。

（５）健康・医療情報サービス（久喜）

県民が自ら調べ課題解決を図るために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約8,800冊、雑誌約60タイトルのほか、持ち帰り可能な各種パンフ

レットを揃え、「がん」「妊活・出産・育児」「見て・聴いて・感じる読書」「認知症」「闘病記」の情報コーナーを特設している。

県民向け事業として、健康・医療情報講演会、健康・医療情報の探しかた講座、関連資料展を実施している。また、講演会や資料展のテーマに合わせた調べ案内を作成している。テーマ別の調べ案内や相談窓口の情報は、図書館ウェブサイトで公開し、非来館でも活用できる情報発信にも力を入れている。

さらに、令和6年度に引き続き「ウェスタ川越 県民ふれあいフェスタ」「県庁オープンデー」といった大規模イベントのほか、令和7年度は県立がんセンターで行われた「県立がんセンター オープンホスピタル」にも出展し、県民へのPRに努めた。

県内市町村立図書館向けに毎年行っている「健康・医療情報サービス研修会」については、初めて埼玉医療関連情報ネットワーク協議会との共催で実施し、公共図書館と病院図書室との情報交換・共有を行った。

（６）子ども読書支援サービス（久喜）

児童資料の資料センターとして、児童資料の網羅的な収集に努め、資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

子ども図書室には、児童書、児童雑誌・新聞、児童書研究資料のほか「本を読もう」「りんごの棚」「外国語の本」「ティーンズ」等のコーナーを設置している。また、資料展を開催し、所蔵資料の活用を図っている。

子ども読書支援センターの機能として、県内図書館や子供読書活動に関わる方からの相談業務、「子ども読書支援ボランティア」の協力による県内外の情報収集及び発信を行っている（令和7年度当初登録者数：7人）。

県内市町村立図書館等への支援として、児童サービスの資質向上を図るための担当者向け研修の企画・実施に加えて、ボランティア団体や学校への支援を行っている。ボランティア団体への支援としては、「おはなしボランティア指導者」による「読み聞かせボランティア団体のための講師派遣」事業やおはなしボランティア指導者のフォローアップ研修会を実施している（令和7年度当初ボランティア登録者数：36人、令和7年度講師派遣者数：延べ7人）。学校への支援としては、学校図書館に関わる方を対象とした「学校図書館講座」の開催や、特別支援学校への運営相談等を実施している。令和7年

度は特別支援学校図書館の運営に役立てるため、リーフレット「多様な子どもたちへ読書をー特別支援学校図書館運営はじめの一步ー」を発行した。

また、「図書館と県民のつどい埼玉」において、「こども読書活動交流集会」を開催し、子供読書活動の関係者や団体等の交流を図っている。

そのほか、「埼玉県立図書館司書がすすめるとおきのえほん 100 冊ー親子のふれあいえほんばこ」「埼玉県立図書館司書のおとのおきのえほん ふれあいノート」を配布する「タネまきプロジェクト」を実施している。令和 7 年度は、「埼玉スタマーズウィーク 2025」「県庁オープンデー」に出展し、プロジェクトの PR に努めた。

子供を対象とした事業として、子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」、家庭教育アドバイザーによる「親子ふれあい講座」を開催している。

（７）バリアフリー読書（障害者サービス）（久喜）

県立図書館 2 館の障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、県内市町村立図書館等の障害者サービスの支援を行っている。また、視覚障害、発達障害、肢体不自由等の障害により活字による読書が困難な方に対し、資料やデイジー再生機の貸出、対面朗読サービス、障害者サービス用資料目録（点字、デイジー等希望する媒体）の配布を行っている。令和 4 年度から資料紹介の動画をウェブサイトで公開している。

対面朗読は 2 館で実施しているが、久喜図書館では利用者と音訳者が図書館に来館して行う来館型とともに、利用者の自宅と音訳者のいる図書館を Teams で結んで行うオンライン対面朗読も実施している。

専門書等の資料の製作・対面朗読を行うため、音訳者（令和 7 年度当初の登録者数：59 人）、デイジー編集者（同：11 人）を対象に、毎年研修会を実施している。令和 7 年度には、音訳校正者研修会を開催し、音訳者の中から音訳校正者を新たに 3 人養成した。

また、布絵本の収集・製作・貸出を行うとともに、手作り布絵本講座を開催している。

さらに、「ウェスタ川越県民ふれあいフェスタ」及び「県庁オープンデー」といった大規模イベントにも出展し県民への PR に努めている。

（８）新聞・雑誌サービス（久喜）

県立図書館 2 館の新聞・雑誌等、逐次刊行物の収集・整理の中心館として、熊谷図書館と協力して逐次刊行物の整備を行っている。新聞に関しては、一般紙の収集のほか、地方版の製本を行い、利用に役立てている。雑誌は、一般誌や専門誌、専門機関の研究報告書等を収集するとともに、移管雑誌（県内市町村立図書館等の廃棄雑誌）を受け入れ、利用に役立てている。

また、県内公共図書館等の逐次刊行物の所蔵状況をデータベースとして公開し、資料の利用促進と相互貸借の円滑化を図っている。県立図書館ウェブサイトで「埼玉県内公共図書館等所蔵雑誌一覧」及び「埼玉県立図書館所蔵購入新聞一覧」を公開し、図書館協力ウェブサイトで「埼玉県内公共図書館等所蔵新聞一覧」を公開している。

（９）インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（視覚障害者用音声パソコン含む）を備え、インターネット情報利用サービスを提供しているほか、公衆無線 LAN 環境を整備し、利便性向上に努めている。

6 図書館システム

図書館システムは、平成 15 年 3 月に本格導入し、おおむね 5 年ごとに更新を行ってきた。

現在のシステムは令和 5 年 12 月に更新を行ったもので、システムのサーバは「埼玉県市町村共同クラウド」のクラウド環境内で稼働している。

図書館ウェブサイトや蔵書検索、資料のウェブ予約、データベース等座席のウェブ予約などのサービスを提供しているほか、国立国会図書館とのデータ連携も行っている。

7 広聴、広報

「利用者の声」を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。令和 7 年度から、回答の一部を県立図書館ウェブサイトに掲載することを開始した。

2 館共通の広報紙として「埼玉県立図書館だより」を年 2 回発行するほか、図書館ウェブサイトや図書館ブログ、X を通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

このほか、各館において広報紙「KUMATO 県立熊谷図書館だより」「KUKITO 県立久喜図書館だより」を隔月で発行し、各館のイベントを中心に広報している。

8 埼玉県図書館協会

埼玉県図書館協会は、平成 27 年度から熊谷図書館内に事務局を置き、公共図書館、類縁機関、大学図書館及び学校図書館との連携を図り、館種を越えた本県図書館サービスの振興に努めている。

部会として、公共図書館部会、学校・大学図書館部会を置いている。公共図書館部会には、研修企画、参考調査、地域資料、児童サービス及び障害者サービスの各専門委員会を設置し、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を企画・運営している。

また、県内図書館の様々な活動を県民に紹介することで、図書館に対する県民の理解を深め、親しみを持ってもらうため、平成 19 年度から「図書館と県民のつどい埼玉」を開催している。令和 7 年度は「図書館と県民のつどい埼玉」を縮小して開催し、主催団体等で構成する検討委員会を設置してより効果的・効率的な実施を検討した。

公益社団法人読書推進運動協議会と連携し県内読書推進運動を行ってきた埼玉県読書推進運動協議会が令和 8 年 6 月 24 日に解散した。同日、当該協議会の業務全般は埼玉県図書館協会に移管されたため、今後は埼玉県図書館協会が図書館サービスの振興とあわせ、読書推進運動を行っていく。

埼玉県内公立図書館等横断検索システム

埼玉県内の公立図書館等の蔵書を一度に検索することができるシステムで、県内図書館等の協力のもと埼玉県立図書館が管理・運営している。

現在の横断検索システムは、平成 30 年 12 月から運用している。

検索できる図書館等は、埼玉県立図書館、県内市町村立図書館 60 館、大学図書館 12 館及び類縁機関 7 機関である。

(参加数は令和 8 年 4 月 1 日現在)

横断検索システムウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

協力車(搬送システム)

県立図書館では、県立 2 館（熊谷・久喜）、浦和分室、外部書庫及び県内の市町村立図書館等（図書館未設置の町においては公民館図書室）を巡回する「協力車」を運行し、協力貸出資料や県域の相互貸借資料等を搬送している。

さらに、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関（県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画推進センター情報ライブラリー、男女共同参画機構情報ライブラリー、県福祉情報センター、国立保健医療科学院図書館）を巡回し、県内図書館の物流ネットワークを支えている。

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

曜日・コース		巡 回 箇 所
月	1 コース	県立総合教育センター→県立久喜→春日部市→埼玉大学→県議会図書室→さいたま市
	2 コース	鴻巣市→北本市→桶川市→さいたま文学館→浦和分室→吉川市→松伏町→幸手市
火	3 コース	川越市→三芳町→入間市→日高市→鶴ヶ島市→男女共同参画機構→東松山市
	4 コース	吉見町→戸田市→蕨市→川口市→朝霞市→志木市→富士見市→ふじみ野市
水	5 コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→鳩山町→外部書庫→ときがわ町→嵐山町→滑川町→熊谷市
	6 コース	県立久喜→さいたま市→浦和分室→埼玉大学→国立保健医療科学院→和光市→新座市→所沢市
木	7 コース	行田市→羽生市→加須市→県立久喜→久喜市→杉戸町→宮代町→春日部市→白岡市→蓮田市→伊奈町→県民活動総合センター
	8 コース	長瀬町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→小川町
金	9 コース	川島町→坂戸市→川越市→所沢市→狭山市→飯能市→毛呂山町→越生町→外部書庫
	10 コース	上尾市→さいたま市→県立大学→越谷市→三郷市→八潮市→草加市
土	11 コース	県立久喜→県男女共同参画推進センター→県福祉情報センター→浦和分室

※発着は県立熊谷図書館

埼玉県立図書館が提供するデータベース(令和8年4月1日現在)

代＝代行検索:利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦分＝浦和分室

	名称	提供館	印刷等条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 朝日新聞クロスサーチ (あさひ しんぶん くろすさーち)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879年からの朝日新聞を検索・閲覧できます。朝日新聞の本紙(1985年～)、埼玉県南部版(1988年6月～)・東部＋西部版(2009年10月～)を含む地方版、AERA、週刊朝日(2000年4月以降のニュース面)、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃～敗戦)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月～)も検索できます。また、朝日新聞縮刷版(1879年～1999年、埼玉県地方版は1932年8月～)も検索・閲覧できます。		
	② ヨミダス (よみだす)	熊谷・浦分	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1933年5月～)。このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。		
	③ マイサク (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦分)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
法律・行政	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1994年～)。このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
	④ ELNET ELDBアカデミック (いーえるねつと いーえる でーたべーす あかでみっく)	熊谷・浦分	(記事原文出力および複写)1日20件まで
	1988年からの新聞・雑誌記事を検索できます。全国紙・専門紙・地方紙と経済系週刊誌を中心とした雑誌から、採録基準に沿った記事約4,500万件を、PDF形式で実際の掲載イメージのまま閲覧できます。		
	⑤ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どつとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの法令、そして判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などを検索できます。明治から現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べられます。		
経済・ビジネス	⑥ 官報情報検索サービス (かんほう じょうほう けんさく さーびす)	熊谷・久喜・浦分	
	1947年5月3日から当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索できます。		
	⑦ 日経テレコン (にっけい てれこん)	熊谷	要図書館カード 1回につき記事データ見出し100件まで／本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。 (※日本経済:1975年1月～ 日経産業:1975年4月～ 日経流通:1975年1月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)		
	⑧ Mpac マーケティング情報パック (えむぱく まーけいていんぐ じょうほう ぱく)	熊谷	
経済・ビジネス	約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。		
	⑨ 市場情報評価ナビMieNa (しじょう じょうほう ひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦分	
	地域の商圏力を分析するためのマーケティングデータベースです。地域(町丁)を指定して、規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力等の指標で、地域の評価をレポート形式で出力できます。町丁から県単位まで、詳細なマーケット評価と地域の比較が可能です。※埼玉県を含む周辺7都県が対象		
	⑩ JRS経営情報サービス (じえいあーるえす けいえい じょうほう さーびす)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。		
経済・ビジネス	⑪ 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー (とうよう けいざい でじたる こんてんつ らいぶらりー)	熊谷	
	東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌『週刊東洋経済』『会社四季報』『就職四季報』を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		

	名称	提供館	印刷等条件【条件のあるもののみ記載】
経済・ビジネス	⑫ TSR企業情報ファイル CD・Eyes50 (ていーえすあー きぎょうじょうほうふあいる しーでいーあいず ごじゅう)	熊谷	要図書館カード 1日につき20件まで
	日本の売上上位50万社の企業情報を収録したDVD-ROMです。地域、業種、従業員数など23項目の検索キーを組み合わせで企業を検索でき、営業種目、資本金、売上、利益などの企業データが掲載されています。		
	⑬ ルーラル電子図書館 (るーらる でんし としょかん)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
論文・雑誌記事	農山漁村文化協会が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域活用資源 食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。		
	⑭ 医中誌Web (いちゅうし うえぶ)	熊谷・久喜	
	医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・収載誌など)を調べることができます。		
	⑮ 最新看護索引Web (さいしん かんご さくいん うえぶ)	久喜	
	国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要などに掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会誌(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑯ JDreamⅢ (じえいどりーむ すりー)	久喜	
	科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を検索できる、日本最大級の科学技術文献データベースです。記事本文をデータベースから見ることはできませんが、一部全文リンクがあるものがあります。海外文献は、日本語による抄録を掲載しています。		
事典・人物	⑰ MagazinePlus (まがじん ぶらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した雑誌記事のデータベースです。キーワードなどから、どの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。		
	⑱ Web OYA-bunko (うえぶ おおや ぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦分)	
	幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約732万件を検索できるデータベースです(2025.6現在)。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。		
国立国会図書館	⑲ 日経BP記事検索サービス (にっけい びーびー きじ けんさく さーびす)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。		
	⑳ ジャパンナレッジLib (じゃぱん なれっじ りぶ)	久喜 (代:熊谷・浦分)	
国立国会図書館	ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。80の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
	㉑ デジタル化資料送信サービス (でじたるか しりょう そうしん さーびす)	熊谷・久喜	要図書館カード 1回の申込みにつき 資料10点以内かつ合計100枚まで
	国立国会図書館が所蔵するデジタル化資料のうち、絶版等の資料を県立図書館の端末から閲覧できます。		
国立国会図書館	㉒ 歴史的音源の配信提供サービス (れきしてきおんげん の はいしん ていきょう さーびす)	熊谷・久喜	要図書館カード
	国立国会図書館が提供する約5万件の歴史的音源を県立図書館の端末から視聴できます。		

令和8年度当初予算概要

1 県立図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス 運営費 (教育局共通経費 令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	74,355 (41,966)	サービス運営に係る経費 ・館の維持管理・運営 ・協議会の開催・図書館活動 ・図書、資料の収集・整理・保存 ・逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 ・雑誌等の合冊製本 ・視覚障害者への対面朗読 ・録音資料の製作・貸出 ・子供読書活動推進・支援 ・外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	34,686 (17,474)	
2 館合計 (うち資料費)		109,041 (59,440)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		104,019 (58,515)	
対前年度比較 (うち資料費)		5,022 (925)	4.8% (1.5%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	摘要
県立図書館 情報化推進事業	34,566 (4,974)	29,592	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの維持管理費
県立図書館利用 環境整備事業	8,604 (△445)	9,049	資料を適切に維持・管理し県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックデテクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設置・更新 ・オーバーヘッドスキャナーの賃借
図書館資料相互 貸借推進事業	16,575 (860)	15,715	相互貸借資料の搬送を行う協力車の運行業務委託費 ・2 県立図書館、63 市町村、8 機関 2 大学
合計	59,745	54,356	

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和7年7月1日から令和9年6月30日）

	ふり 氏 名	所 属		ふり 氏 名	所 属
1	いとう あゆみ 伊 藤 あゆみ	久喜市立本町小学校長	8	うえたけ ともこ 植 竹 知 子	(株) ピーアイピー 代表取締役
2	ほんじょう ちあき 本 城 千 晶	県立北本高等学校長	9	しんどう とおる 新 藤 透	國學院大學教授
3	あ べ はるみつ 阿 部 晴 光	さいたま市立中央図書館長	10	な か た きょうこ 中 田 京 子	公募委員
4	いちかわ く み 市 川 紅 美	(一社)埼玉県文化団体連合会 理事	11	なかやま こうじ 中 山 浩 二	公募委員
5	さかい えみこ 阪 井 栄見子	埼玉県地域婦人会連合会 常任理事	12	はしもと みさき 橋 本 弥 幸	(株) 埼玉新聞社社員
6	かとう みゆき 加 藤 美 幸	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	13	やまもと たつや 山 本 達 也	元県立本庄特別支援学校長
7	いがらし しずえ 五十嵐 静 江	元草加市立中央図書館 副館長	(所属は令和8年4月1日現在)		

令和7年度開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	令和7年7月31日	埼玉県立図書館の概要について 埼玉県立図書館運営の重点目標（令和4～6年度）の令和6年度実績と 評価及び最終評価について 埼玉県立図書館利用者アンケートについて
2	令和7年11月19日	サービス評価小委員会委員の選出について 埼玉県立図書館のビジネス支援について
3	令和8年3月5日	埼玉県立図書館の障害者サービスについて 埼玉県立図書館の健康・医療情報サービスについて

令和8年度開催（予定）

第1回：令和8年7月22日(水)，第2回：令和8年11月，第3回：令和9年2月

答申・建議等（平成15年以降）

平成17年3月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議

18年10月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」

20年10月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

所蔵資料・機器

(令和8年3月31日現在)

区 分			熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	2 館 合 計
図 書	館内用	一般図書	560, 565	408, 599	969, 164
		地域・行政資料	239, 229	38, 982	278, 211
		児童図書	34, 723	169, 999 ^{*1}	204, 722
		小計（冊）	834, 517	617, 580	1, 452, 097
	館外用 ^{*2}		169, 659	－	169, 659
	合計（冊）		1, 004, 176	617, 580	1, 621, 756
新 聞 ・ 雑 誌 等	新 聞	購入(タイトル)	51	19	70
		寄贈(タイトル)	70	18	88
		合計(タイトル)	121	37	158
	雑 誌 ^{*3}	購入(タイトル)	262	237	499
		寄贈(タイトル)	1, 745	428	2, 173
		合計(タイトル)	2, 007	665	2, 672
	マイクロフィルム(リール)		11, 434	3, 466	14, 900
電子媒体(点)			802	557	1, 359
視 聴 覚 資 料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4, 503	－	4, 503
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	－	203
	ビデオテープ(タイトル)		4, 373	－	4, 373
	ビデオディスク(タイトル)		947	217	1, 164
	スライドフィルム(タイトル)		899	－	899
	カセットテープ(タイトル)		2, 359	－	2, 359
	レコード(タイトル)		16, 350	－	16, 350
	C D (タイトル)		15, 099	8, 329	23, 428
	D V D (タイトル)		2, 192	1, 717	3, 909
	合計（点）		46, 925	10, 263	57, 188
障 害 者 サ ー ビ ス 用 資 料	点字資料	タイトル（冊数）	－ －	2, 143 (7, 065)	2, 143 (7, 065)
		録音資料 (テープ)	タイトル（巻数）	－ －	1, 982 (12, 622)
	録音資料 (デイジー)	タイトル（枚数）	－ －	2, 338 (2, 347)	2, 338 (2, 347)
		L Lブック	タイトル（冊数）	－ －	56 (56)
	布絵本	タイトル（点数）	－ －	105 (421)	105 (421)
		合計		－ －	6, 624 (22, 511)

*1学校支援セット 305冊を含む。

*2貸出文庫 17,681冊を含む。

*3雑誌タイトル数は令和7年度に受入があったもの。

区 分		熊谷 図書館	久喜 図書館	2館 合計	区 分		熊谷 図書館	久喜 図書館	2館 合計
視聴覚機器	16ミリ映写機	13	7	20	障害者サービス用機器	カセットテープレコーダー	－	6	6
	8ミリ映写機	2	1	3		カセットテープデッキ	－	9	9
	ビデオテープレコーダー	6	4	10		カセットプリンター	－	5	5
	ビデオディスクプレーヤー	10	3	13		デイジー再生機	－	16	16
	スライド映写機	2	2	4		デイジー編集用パソコン	－	5	5
	カセットテープレコーダー	3	1	4		デジタル録音機	－	33	33
	マルチレコードプレーヤー	0	1	1		CDコピー機	－	7	7
	レコードプレーヤー	3	1	4		点字プリンター	－	2	2
	CDプレーヤー	2	3	5		点字タイプライター	－	4	4
	カセットデッキ/CDプレーヤー	1	0	1		文書朗読システム	－	1	1
	DVDプレーヤー	6	4	10		拡大読書器	1	1	2
	ブルーレイディスクプレーヤー	0	3	3		合計	1	89	90
	液晶映写機	1	2	3	その他	マイクロリーダープリンター	1	1	2
	ビデオプロジェクター	1	1	2		インターネット情報閲覧用パソコン	6	4	10
	OHP	1	1	2		データベース閲覧用パソコン	6	4	10
	テレビモニター	5	3	8		視覚障害者用音声パソコン	1	1	2
	スクリーン	9	5	14					
	暗幕	13	10	23					
	合計	78	52	130					

令和7年度 資料収集(図書)

	熊 谷 図 書 館		久 喜 図 書 館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	9,213	2,951	5,421	1,154
うち児童	399	2,392	2,882	21
うち地域・行政	4,220	295	200	1,039
電子媒体	6	0	5	3
館外用図書	790	2,188	－	－
貸出文庫	280	0	－	－
調べ学習文庫	0	2,707	－	－

令和7年度 オンライン資料 ※インターネット上で公開されている図書又は雑誌に相当するもの

	デジタルライブラリー公開数	新規受入数
地域・行政資料	1,992	252

令和7年度 デジタル化資料 ※自館所蔵資料をデジタル化したもの

	作成数 (累計)	デジタルライブラリー公開数 (累積)	新規作成数	新規公開数
図書・雑誌等	4,130	1,824	1,520 (1,294)	528

※新規作成数の()は館内機器でPDF化した点数

デジタル化資料 公開数の内訳	図書	626
	地図・絵図	100
	雑誌・新聞 ()内はタイトル	675 (47)
	古写真	423
	合計	1,824

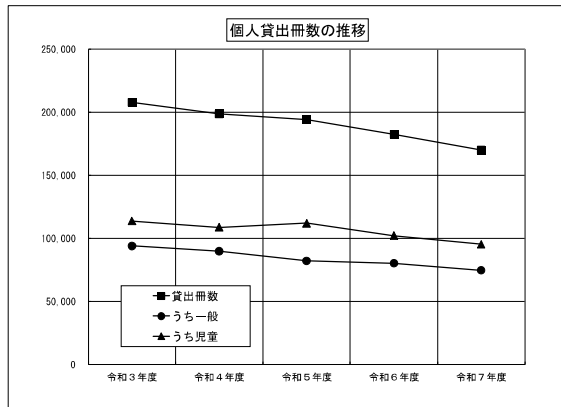
※現状デジタル化を行っている資料群は地域・行政資料のみ

令和7年度利用状況

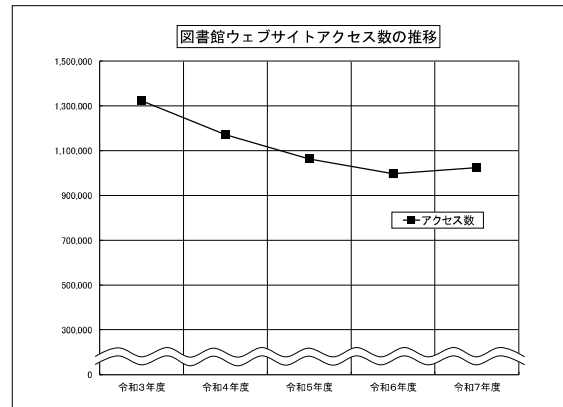
	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	290	270	290	850
入館者数	122,987	3,449	119,260	245,696
個人登録者数（新規）	1,087	133	1,168	2,388
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				1,536,842
WebOPACアクセス件数				6,823,930
県内横断検索入力画面アクセス数				416,685
2 調査研究支援				
(1) レファレンス（参考調査）受付				
所蔵調査受付冊数（個人）	6,201	322	10,325	16,848
所蔵調査受付冊数（県内市町村立図書館）	393	0	247	640
所蔵調査受付冊数（県内その他）	249	11	9	269
所蔵調査受付冊数（県外）	5	0	1	6
所蔵調査受付冊数計	6,848	333	10,582	17,763
事項調査受付件数（個人）	1,322	31	3,167	4,520
事項調査受付件数（県内市町村立図書館）	20	0	89	109
事項調査受付件数（県内その他）	15	8	48	71
事項調査受付件数（県外）	3	0	15	18
事項調査受付件数計	1,360	39	3,319	4,718
レファレンス（参考調査）受付件数計	8,208	372	13,901	22,481
(2) 利用案内受付				
利用案内受付件数（個人）	4,527	477	1,992	6,996
利用案内受付件数（県内市町村立図書館）	888	3	97	988
利用案内受付件数（県内その他）	51	142	20	213
利用案内受付件数（県外）	83	1	10	94
利用案内受付冊数計	5,549	623	2,119	8,291
(3) 予約・リクエスト				
インターネット（携帯電話用サイトを含む）				41,501
カウンター等	6,563	758	5,628	12,949
予約・リクエスト受付件数計				54,450
(4) 資料複写				
利用者数（うち郵送複写）	2,545（ 73）	159	1,311（ 31）	4,015（ 104）
利用冊数（うち郵送複写）	6,463（ 217）	439	3,590（ 97）	10,492（ 314）
枚数（うち郵送複写）	46,152（ 851）	4482	16,239（ 485）	66,873（1,336）
(5) インターネット端末利用				
利用件数	7,452		6,185	13,637
(6) データベース利用				
利用件数	2,565	66	632	3,263
3 資料利用（個人・団体）				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数（一般）	40,619	5,010	29,024	74,653
個人利用冊数（児童）	54,626	2,789	37,996	95,411
利用冊数計	95,245	7,799	67,020	170,064
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	421			421
ビデオテープ利用点数	4	1	5	10
ビデオディスク利用点数	840		34	874
録音テープ利用点数	64	3	2	69
レコード利用点数	211	25	86	322
CD利用点数	12,007	1,622	9,128	22,757
DVD利用点数	2,191	111	2,854	5,156
その他利用点数	118	8	65	191
資料利用点数計	15,856	1,770	12,174	29,800
16ミリ映写機利用点数	8		18	26
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	0		0	0
暗幕利用点数	48		1	49
その他視聴覚機器利用点数	18		0	18
機器利用点数計	74		19	93
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル(冊)数	360(2,586)			360(2,586)
調べ学習文庫・学校支援セット利用件(冊)数			7(213)	7(213)
とっておきのえほん100冊セット利用件(冊)数			6(571)	6(571)
バリアフリー読書セット利用件(点)数			0(0)	0(0)
(4) 配本所利用				
配本箇所数	24			24
配本冊数	2,640			2,640

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(5) 障害者サービス用資料利用				
録音テープ利用タイトル（巻）数			5(11)	5(11)
デジター利用タイトル（枚）数			10,488(10,491)	10,488(10,491)
点字資料利用タイトル（冊）数			708(718)	708(718)
布絵本利用点数			143	143
国立国会図書館からの当館資料データ配信数			5,884	5,884
4 障害者サービス				
利用登録者数				538
対面朗読利用者数	105		63	168
対面朗読利用点数	105		120	225
対面朗読利用時間	210		237	447
5 相互貸借（図書館等）				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出（県内市町村立図書館）	10,476		13,981	24,457
貸出（県内その他）	1,633		1,176	2,809
貸出（県外）	222		220	442
貸出計	12,331		15,377	27,708
借受（県内市町村立図書館）	1,505		1,945	3,450
借受（県内その他）	44		40	84
借受（県外）	59		84	143
借受計	1,608		2,069	3,677
(2) 視聴覚資料				
貸出（県内市町村立図書館）	1,254		1,145	2,399
貸出（その他）	5		1	6
貸出計	1,259		1,146	2,405
(3) 障害者サービス用資料 （※録音資料は録音テープとデジターの合計タイトル数）				
録音資料貸出タイトル（県内市町村立図書館）			72	72
録音資料貸出タイトル（その他）			141	141
録音資料貸出タイトル 計			213	213
録音資料借受タイトル（県内市町村立図書館）			183	183
録音資料借受タイトル（その他）			6,301	6,301
録音資料借受タイトル 計			6,484	6,484
点字資料貸出タイトル（県内市町村立図書館）			4	4
点字資料貸出タイトル（その他）			5	5
点字資料貸出タイトル 計			9	9
点字資料借受タイトル（県内市町村立図書館）			0	0
点字資料借受タイトル（その他）			14	14
点字資料借受タイトル 計			14	14
6 図書館間協力活動				
協力車出動回数	544			544
協力車巡回箇所数	4,333			4,333
協力車による資料搬送				
図書資料冊数（学校支援セット、とっておきのえほん100冊を含む）	751,911			751,911
貸出文庫冊（タイトル）数	5,054(677)			5,054(677)
視聴覚資料点数（16ミリフィルム）	1,001			1,001
視聴覚資料点数（その他）	18,402			18,402
障害者サービス用資料点数（布絵本を含む）	358			358
交換資料件数	37,555			37,555
返却中継・遠隔地返却資料冊数	4,297			4,297
資料搬送計	818,578			818,578
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	22,494	1,568	40,891	64,953
借受	33,264	16,418	15,271	64,953
(2) 視聴覚資料				
貸出	6,084	494	6,305	12,883
借受	5,381	3,709	3,793	12,883
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業 *おはなし会を主とするイベント				
映画等鑑賞会参加者（回）数	795(47)		1,383(49)	2,178(96)
おはなし会参加者（回）数 *	161(36)		647(51)	808(87)
その他主催事業参加者（回）数	11,693(89)		2,891(122)	14,584(211)
主催事業計	12,649(172)		4,921(222)	17,570(394)
(2) 受入事業				
受入事業利用者（回）数	224(12)		171(15)	395(27)
(3) 施設利用				
鑑賞室利用者（件）数			73(4)	73(4)
その他施設利用者（件）数			132(26)	132(26)
施設利用計			205(30)	205(30)

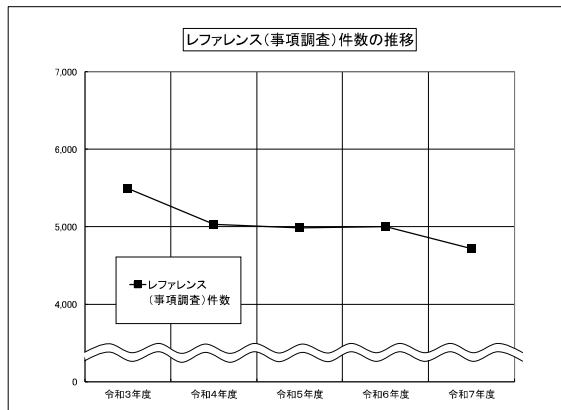
主な利用統計の推移(過去5年間) (令和3年度～令和7年度)



	単位 (冊)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
貸出冊数	207,935	198,699	194,256	182,579	170,064
うち一般	94,107	89,840	82,239	80,291	74,653
うち児童	113,828	108,859	112,017	102,288	95,411

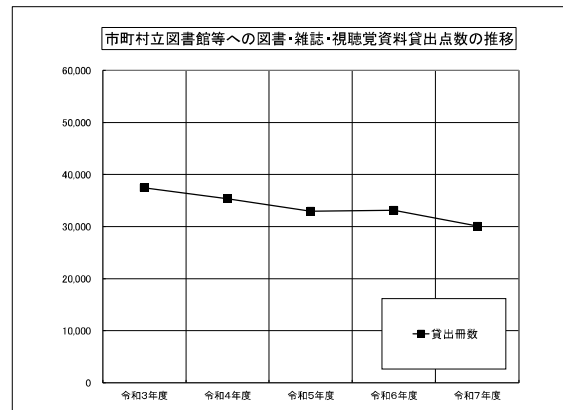


	単位 (件)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
アクセス数	1,323,815	1,172,018	1,064,397	996,717	1,024,446

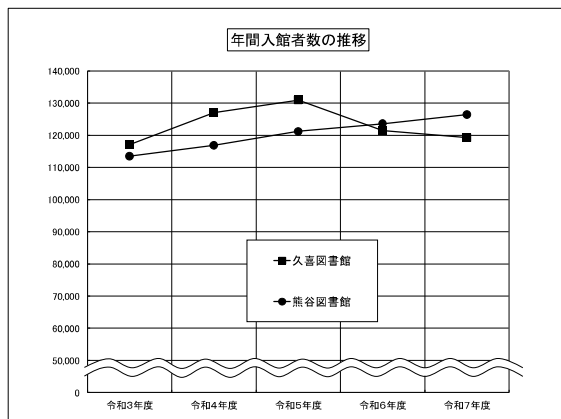


	単位 (件)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
レファレンス(事項調査)件数	5,493	5,029	4,986	5,003	4,718

*事項調査には、利用案内を含まない

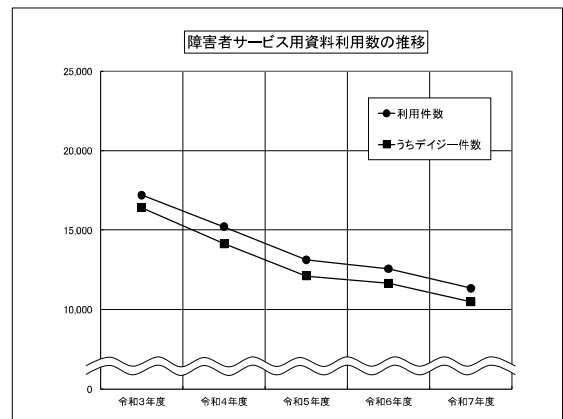


	単位 (冊)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
貸出冊数	37,463	35,346	32,964	33,128	30,113



	単位 (人)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
熊谷図書館	113,493	116,869	121,184	123,635	126,436
久喜図書館	117,161	127,019	130,945	121,462	119,260

*熊谷館の入館者数には、浦和分室分を含む



	単位 (件)				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用件数	17,200	15,216	13,135	12,564	11,344
うちデジ件数	16,412	14,139	12,110	11,653	10,488

令和7年度市町村立図書館等支援事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資 料 名 等	概 要	実施状況(配布部数)	主担当館
埼玉県内公共図書館等 所蔵新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公共図書館等が所蔵している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数 約2,000タイトル	図書館ウェブサイトに掲載(雑誌) 図書館協力ウェブサイトに掲載(新聞)	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等126機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
(国立国会図書館) レファレンス協同データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち 10,024件(累積)を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、図書館ウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の401サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の159サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県で暮らすための 情報リンク集	外国の方を主な対象とし、日本での生活に必要な多言語又はやさしい日本語で書かれた、県、県内市町村、国、関連機関のインターネット上の 54サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
図書館向け多文化サービスツール	図書館での多文化サービスに役立つ多言語のツール等10種を提供	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分 994,200件	図書館ウェブサイト「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌105誌の記事索引(59,128件)		
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に関係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(8,671名 16,598件)		
障害者サービス用資料目録 2025年	埼玉県立図書館が令和6年7月～令和7年6月に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び公共図書館等へ配布(524部) 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県の障害者サービス実態調査 2025	県内の公立図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイト に集計結果を掲載	久喜
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	県内公共図書館、読書団体等へ年2回配布し、図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
多様な子どもたちへ読書をー特別 支援学校図書館運営はじめの一歩ー	特別支援学校図書館の運営に役立つ情報(図書館の整備方法や読書活動事例、読み聞かせなど)を紹介	県内特別支援学校・分校、公共図書館、類縁機関等に配布 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の公立図書館 令和7年度 (埼玉県図書館協会事業)	県内の公共図書館等の運営状況、利用統計などを調査・収録	公共図書館等へ配布(200部) 埼玉県図書館協会ウェブサイトに掲載	熊谷

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概要	実施状況	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公共図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公共図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：29,671点 協力車による資料搬送：818,578点	熊谷
協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公共図書館及び公民館図書室、大学図書館等への協力貸出のための車両の運行	全11コースを運行	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2025」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
県域(市町村立図書館等における)での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」に基づき、対象機関から提供されたISBNデータを基に単館所蔵データを作成し、各機関に配布	対象機関113(館・機関・県立) 対象冊数545,266冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	県内公共図書館等の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
相互貸借業務説明会 (6月10日(火))	・相互貸借業務に係る実務的な説明 ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 (92人参加)	熊谷
図書館協力担当者会 (10月16日(木))	・県内公共図書館等からの質問・意見について ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 (87人参加)	熊谷
資料保存に関する資料・情報の提供	・図書館協力ウェブサイト(県内市町村立図書館向け)・(高校図書館向け)のそれぞれに、資料保存に関するページを新設し、広報物や資料保存に関するチラシ、啓発チラシ作成のための素材等をダウンロードできるように整備	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
配本所への支援	図書館未整備自治体を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	4自治体(6か所)に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当者会 (7月3日(木))	図書館未整備自治体の公民館図書室等担当者を対象に運営相談を実施し「配本ハンドブック2025年版」を配布	(4人参加)	熊谷

研修事業

※各研修は、事業名欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
LIVE配信：オンラインで開催する方法(リアルタイムで配信)
動画配信：オンラインで開催する方法(あらかじめ録画した動画を配信)

(1) 県立図書館主催

事業名	概要	対象 (参加者数)	担当館
学校図書館講座～現役司書教諭に聞く！読書活動の実践事例～ 8月7日(木)	講義「コミュニケーション読書のススメ ～川越市立新宿小学校図書館の実践～」 講師：中島晶子氏(川越市立新宿小学校司書教諭) 講義「読書活動の活性化に向けた取り組みと地域図書館との連携－実践事例紹介」 講師：田沼智也氏(行田市立西中学校司書教諭)	県内公立小・中・特別支援学校の教諭、学校司書等(23人)	久喜
多文化サービス研修会 動画研修 9月12日(金) -10月10日(金) 対面研修 10月9日(木)	「多文化サービススタート講座」 テーマ「外国語図書の書誌作成を学ぶ」 講師：県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員・県内高校図書館職員 (延べ28人)	熊谷
高等学校図書館との連携講座 7月30日(水) (埼玉県高等学校図書館研究会夏季研究集会分科会①B内で実施) 動画配信 10月8日(水) - -令和8年9月30日(水) 予定	テーマ「活用しよう！地図データベース」 講師：西城祐輝氏(国土交通省国土地理院関東地方測量部次長)	高等学校司書及び高等学校図書館担当教諭 (延べ19人)	久喜

健康・医療情報サービス研修会 LIVE配信併用 11月20日（木） 動画配信 12月19日（金） ～1月31日（土）	「健康医療分野のコレクションマネジメントと利用者サービス」 講師：池谷のぞみ氏（慶応義塾大学 文学部人文社会科学 教授） 事例発表「埼玉医療関連情報ネットワーク協会のご紹介と病院図書室のレファレンス対応」（埼玉医療関連情報ネットワーク協会） 事例発表「埼玉県立久喜図書館の実践事例―近年の連携事業について―」（埼玉県立久喜図書館）	県内公共図書館職員、県内医学系図書館、病院図書室職員 （当日延べ17人） （後日配信19人）	久喜
ビジネス支援サービス・スキルアップ研修 1月15日（木）	講義「何から始める？ビジネス支援サービスの始め方」 講師：県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員等 （11人）	熊谷

(2)埼玉県図書館協会主催

事業名	概要	対象 (参加者数)	担当館
新任職員研修会 会場開催 5月22日（木） 動画配信 5月30日（金）～7月31日（木）	講義「新しく図書館職員となった方へ」 講師：水澤弘幸氏（さいたま市立東浦和図書館） 講義「図書館サービスと著作権」 講師：長谷川清氏（日本図書館協会著作権委員会委員 さいたま市立北図書館長） 他8講座（著作権、図書館協力、地域・行政資料、障害者サービス、児童、レファレンス、埼玉県図書館協会、県立図書館の概要）実施	県内公共図書館等 等新任職員 （延べ93人）	熊谷
障害者サービス研修会 第1回 7月4日（金） 第2回 11月21日（金）	1 講義「障害者サービスの概要と千葉市立図書館の障害者サービス」 講師：大川和彦氏（千葉市中央図書館 情報サービス課） 2 講義「みなサーチの紹介 - 障害者サービス用資料の検索と利用方法について -」 講師：杉田正幸氏（日本図書館協会障害者サービス委員会委員長 国立国会図書館利用サービス部サービス運営課総合案内係） 3 みなサーチを使用した検索実習 1 講義「障害者サービスと著作権法」 講師：佐藤聖一氏（日本図書館協会障害者サービス委員会委員 明治大学文学部兼任講師） 2 講義「録音図書ができるまで」 講師：障害者サービス専門委員会事務局 3 講義「音訳の実際～利用者にとって聞きやすい音訳とは～」 講師：齊藤禮子氏（音訳講師、埼玉県立図書館音訳者） 4 音訳実習「音声化処理（写真の読み）について」 講師：齊藤禮子氏（音訳講師、埼玉県立図書館音訳者）	県内公共図書館職員等 （延べ84人）	久喜
児童サービス研修会 分科会：年4回 全体研修会：年1回 7月2日（水）～1月21日（火）	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、乳幼児サービス 全体研修会「ことばと心を育てる絵本」 講師：関谷裕子氏（こぐま社 元編集長）	県内公共図書館等 児童サービス担当者 （延べ286人）	久喜
公共図書館等職員研修会 第1回 6月27日（金） 動画配信 7月22日（火） ～8月22日（金） 第2回 動画配信 2月5日（木） ～3月5日（木）	講演「図書館と書店の連携について」 講師：植村八潮氏（専修大学文学部ジャーナリズム学科教授）※令和7年度当時 講演「ネットと生成AIの時代に、なぜ読書？なぜ図書館？？」 講師：梅澤貴典氏（中央大学職員・都留文科大学非常勤講師）	県内公共図書館職員等 （延べ272人）	熊谷
参考調査研修会 分科会：年2回 全体研修会：年1回 9月8日（月）～1月29日（木）	2分科会（レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究） 全体研修会「レファレンスの実践的ツボと考え方」 講師：高田高史氏（神奈川県立金沢文庫 学芸課副主幹）	県内公共図書館等 参考調査担当者 （延べ140人）	熊谷
地域資料研修会 第1回 LIVE配信併用 10月9日（木） 第2回 動画配信 1月28日（水） ～2月27日（金）	講義「地域資料を未来に繋げるために～今できる管理・保存の知識～」 （会場参加者のみ講義後に情報交換会） 講師：新井浩文氏（埼玉県立文書館 学芸主幹） 講義「地域資料、特に映像資料のデジタル化について」 講師：田村貴司氏（デジタルSKIPステーション映像サービス部映像公開ライブラリーグループリーダー）	県内公共図書館職員等 （延べ69人）	熊谷
中級職員研修会（全4回） 第1・2回 11月26日（水） 第3回 動画配信 12月12日（金） ～1月16日（月） 第4回 動画配信 2月5日（木） ～3月5日（木）	講義「図書館職員のためのファシリテーション入門①② ～図書館を活性化させるためのワークショップ」 講師：小田垣宏和氏（図書館パートナーズ代表） 講義「政策動向の分析」 講師：是住久美子氏（田原市図書館館長） 講義「公共図書館のサービス評価」 講師：間部 豊氏（帝京平成大学人文社会学部准教授）	県内公共図書館等 中級職員 （延べ39人）	熊谷

図書館と県民のつどい埼玉2025 12月14日（日）	中学生のビブリオバトル（知的書評合戦） こども読書活動交流集会、展示（高校図書館・公共図書館）、協賛企業展示 SALA（埼玉県大学・短期大学図書館協議会）加盟図書館所蔵資料展示会	一般県民・図書館 関係者 （延べ1,121人）	熊谷
館長等研修会 LIVE配信 1月16日（金） 動画配信 1月29日（木）-2月17日（火）	講義「問題利用者への対応（図書館の危機管理）ーカスタマーハラスメントの 視点からー」 講師：千 錫烈氏（関東学院大学教授）	県内公共図書館長 等 （延べ75人）	熊谷

令和7年度県民向け事業実施状況

※各事業は、開催日欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
 LIVE配信：オンラインで開催する方法（リアルタイムで配信）
 LIVE配信併用：対面開催とLIVE配信を同時に開催する方法
 動画配信：オンラインで開催する方法（あらかじめ録画した動画を配信）
 後日動画配信あり：対面で開催し後日動画配信を実施する方法

2館共通

開催日	内容	会場等	参加者数
12月14日(日)	図書館と県民のつどい埼玉2025(埼玉県図書館協会)	さいたま文学館 桶川市民ホール	1,121人
1月28日(水) LIVE配信併用	ボランティア交流集会	久喜図書館研修室、オンライン	12人

熊谷図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	3月 8日(土)～5月22日(木)	資料展「朗読で楽しむ読書の世界」(2階ロビー)	延べ2,223人
	4月26日(土)～5月22日(木)	子ども読書の日記念展示「降矢ななの世界」(子ども読書室)	—
5	5月24日(土)～8月 3日(日)	資料展「高校生におすすめの外国語の本と多文化共生を知る本 ～みんなで読書を楽しもう～」	延べ2,447人
	5月30日(金) 31日(土)・6月19日(木)	16ミリ映写機技術講習会	25人
7	7月 2日(水)	女性のための起業入門セミナー＆ブチ交流会	15人
	7月15日(火)	高校版 農業電子図書館 情報の探しかた講座(埼玉県立熊谷農業高等学校)	650人
	7月26日(土)	オカリナ・ミニコンサート	24人
8	8月 1日(金)	夏休み映画会「知られざる恐竜王国ニッポン」	19人
	8月 5日(火)～ 9月28日(日)	資料展「江戸の出版文化」	延べ1,603人
	8月 8日(金)	夏休み映画会「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント・NEXT 火星の段、宇宙の始まりの段」	18人
	8月15日(金)	夏休み映画会「世界の作曲家 シューベルト」「世界の作曲家 ベートーベン」	8人
	8月22日(金)	夏休み映画会「エリック・カールコレクション 1」「エリック・カールコレクション 2」	3人
9	9月11日(木) LIVE配信併用	就業支援講座「希望の仕事につくために～面接と求人検索のコツ～」	20名
	9月23日(火)	文化講座「江戸時代の本と本屋さん」 講師:松永瑞成氏(筑波大学特任助教)	40人
10	10月 4日(土)～12月18日(木)	資料展「ビジネス書が語る時代の潮流 一次のトレンド、何が来る？」	延べ2,038人
	11月11日(火)～11月13日(木)	情報の探しかた講座「図書館のつかい方」	389人
11	11月14日(金)	県民の日映画会「フランダースの犬」	7人
12	12月 9日(火) ～	Web資料展「100年前の資料で見る 埼玉と昭和100年」	-
	12月 4日(木)	情報の探しかた講座「起業・店舗経営改善に役立つ！「市場情報評価ナビMieNaの使い方」	8人
	12月20日(土)～3月 1日(日)	資料展「レコードdeシャンソン」(2階ロビー)	延べ1,730人
	12月26日(金)	冬休み映画会「映画すみっコぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」	30人
1	1月29日(木)	ビジネス支援セミナー「知って得する!商品・サービス開発セミナー」	9人
	1月30日(金)	レコード鑑賞会「シャンソンを楽しむひと時」	13人
2	2月 4日(水)	ビジネス支援セミナー「スキマ時間でWEB活用!素材(画像、動画撮影)作成ワークショップ」	11人
3	3月27日(木)	春休み映画会「忍たま乱太郎 映画」	14人

定 例 行 事	・名作映画鑑賞会	11回	239人参加	・ミニ展示 (ビジネス支援室)	4回
	・金曜(木曜)映画会	17回	267人参加	・ミニ展示 (2階閲覧室)	5回
	・郷土に親しむ映画会	10回	153人参加	(視聴覚資料コーナー)	2回
	・女性創業相談会	12回	39人参加	(多文化サービス)	4回
	・おはなし会	36回	161人参加	・ミニ展示 (埼玉資料室)	12回
				・テーマ展示 (子ども読書室)	13回
				・ミニ展示 (子ども読書室)	8回

久喜図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	2月 4日(火)～ 4月24日(木)	資料展「いざというときのヘルスケア～事故や災害を生き抜くために～」(2階公開図書室)	延べ330人
	3月29日(土)～6月13日(金)	資料展「カラフルなせかい～LGBTQ+のほん～」(子ども図書室)	—
	4月17日(木)・5月15日(木)・6月19日(木)	トムの会との共催「ストーリーテリング入門講座」	延べ23人
	4月26日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」(おはなしのじかん・かがくのじかん・おんがくのじかん)	延べ424人
5	5月24日(土)～ 7月27日(日)	資料展「「道(どう)」を究める」(2階公開図書室)	延べ319人
7	7月29日(火)～ 8月 3日(日)	埼玉県下水道公社との連携事業 テーマ展示「マンホールと下水道のしくみ」(1階ロビー・2階公開図書室)	—
	7月18日(金)～10月 5日(日)	資料展「みんなでかなでる がっきのほん」(子ども図書室)	—
	7月25日(金)	夏休み映画会「三人の騎士」	21人
	7月29日(火)	埼玉県下水道公社との連携事業「げすいどう教室」	53人
	7月29日(火)～ 9月25日(木)	資料展「知る・味わう・酔いしれる—知識が彩る酒の世界」(2階公開図書室)	延べ377人
8	8月 1日(金)	夏休み映画会「こねこのびっち」	14人
	8月 8日(金)	夏休み映画会「PiPi とべないホテル」	20人
	8月15日(金)	夏休み映画会「ガラスのうさぎ」	29人
	8月20日(水)	資料展関連ミニ講座「聞いて酔いよい 見て酔いよい～目と耳で酔い知る展示解説～」第1回 テーマ「宴会」	10人
	8月23日(土)	なつやすみおはなし会	13人
9	9月11日(木)	資料展関連ミニ講座「聞いて酔いよい 見て酔いよい～目と耳で酔い知る展示解説～」第2回 テーマ「日本のお酒、世界のお酒」	8人
	9月18日(木)	資料展関連ミニ講座「聞いて酔いよい 見て酔いよい～目と耳で酔い知る展示解説～」第3回 テーマ「酒の器と装い」	7人
	9月19日(金)	ミニ講座「図書館で認知症の情報を集めよう！」	81人
	9月27日(土)～11月27日(木)	資料展「「シ。」詩の楽しみかた」(2階公開図書室)	延べ 368人
10	10月15日(木)	音訳者研修会 第1回 「これだけは押さえない！ダイレクト録音の基本」講師：中原幸子氏(音訳講師・当館音訳者兼デジジ編集者)	12人
	10月22日(木)	音訳者研修会 第2回 「私の音訳は大丈夫？ここでおさらい！音訳の基本」講師：高橋久美子氏(音訳講師)	22人
	10月22日(水) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座①「いきいき健康!図書館活用講座～本や雑誌から健康のヒントを探せ～」	41人
	10月22日(水)	情報の探しかた講座②「基礎から学ぶ「医中誌Web」～データベースを使って論文を探そう～」	10人
	10月29日(水)	情報の探しかた講座③「「医中誌Web」を使いこなす～データベースの一步進んだ検索法～」	8人
	10月31日(金)	古典の日映画会「女方」「上三原田の歌舞伎舞台」	16人
11	11月 5日(木)	音訳者研修会 第3回 「音訳スキルアップ！読みづらい資料の読み方」講師：高橋久美子氏(音訳講師)	17人
	11月 5日(水)	情報の探しかた講座④「作り手も食べる人も！「楽しく続ける」減塩レシピを探す」	9人
	11月 6日(木) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座⑤「美術館の学芸員から学ぶ 埼玉県ゆかりの美術家について書いてみよう」	40人
	11月 8日(土) LIVE配信併用	文化講座「こんなふうを書いてきました」講師：向坂くじら氏(詩人・小説家)	60人
	11月11日(火)・18日(火)	手作り布絵本講座(全2回)	延べ27人
	11月13日(木)	情報の探しかた講座⑥「インターネットとの向き合い方～ニセ・誤情報にだまされないために～」	10人
	11月15日(金)	県民の日映画会「ふるさと埼玉」ほか5作品	23人
	11月18日(水)～1月31日(土) 後日動画配信	音訳者研修会 第1回～第3回	32人
	11月22日(土)～11月27日(木)	久喜高校生徒作品展覧会in県立久喜図書館	延べ86人
12	11月22日(土)～2月15日(日)	資料展「知りたい！行きたい！宇宙のふしぎ」(子ども図書室)	—
	12月2日(火)～2月 1日(日)	資料展「舞台に咲く日本の心—伝統芸能の世界」(2階公開図書室)	延べ415人
	12月14日(日)	県民向け講座「未来へつながる保存の技術」	13人
	12月26日(金)	冬休み映画会「ざんねんないきもの事典2」	17人
	12月27日(土)	ふゆやすみえいごでおはなし会 講師：延原みか子氏(国立大学法人長岡技術科学大学講師)	15人

1	1月29日(木)	音訳校正者研修会第1回 講師:中原幸子氏(音訳講師・当館音訳者兼デイジー編集者)	5人
2	2月 6日(金)・26日(木)	おはなしボランティア指導者研修会「英語での読み聞かせを学ぶ～多様な子どもたちへの読書支援～」(埼玉県立文書館 3階 講座室2) 講師:横溝美由紀氏(株式会社英語ソムリエ アカデミー代表)	延べ27人
	2月12日(木)	音訳校正者研修会第2回 講師:中原幸子氏(音訳講師・当館音訳者兼デイジー編集者)	5人
	2月26日(木)	音訳校正者研修会第3回 講師:中原幸子氏(音訳講師・当館音訳者兼デイジー編集者)	4人
	2月28日(土) LIVE配信併用	健康・医療情報講演会「イチからわかる！免疫とアレルギー」	100人
3	3月 3日(火) LIVE配信併用	音訳者・デイジー編集者連絡会	27人
	3月26日(木)	春休み映画会「くまのアーネストおじさんとセレスティーズ」	13人

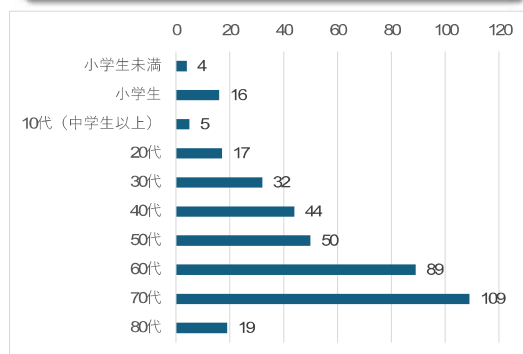
定 例 行 事	・名作映画鑑賞会	14回	517人参加	・ミニ展示(2階公開図書室)	16回
	・金曜(木曜)映画会	14回	480人参加	・ミニミニ展示(2階公開図書室)	7回
	・郷土に親しむ映画会	13回	233人参加	・ミニ展示(子ども図書室)	6回
	・おはなし会	39回	151人参加	・ミニミニ展示(子ども図書室)	34回
	・おはなし会(ちいさい子むき)	9回	44人参加	・久喜高校文化部作品展示(通年)	
	・親子ふれあい講座	12回	53人参加		

令和7年度 図書館サービスに関する満足度調査結果の概要

令和7年11月1日(土)から令和8年3月31日(火)まで、熊谷図書館、久喜図書館、浦和分室を利用された方を対象に、当日の利用に関するアンケート調査を実施しました。御協力ありがとうございました。

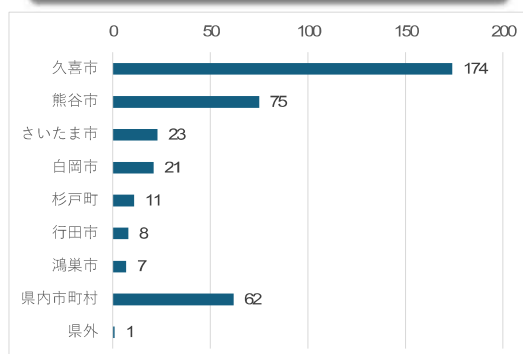
(回収数：391件)

1. 年代



※未記入 6人

2. 住所



※未記入 9人

3. 満足度

満足度の数字は、5点満点の平均値を示しています。

「満足」5点～「どちらともいえない」3点～「不満」1点

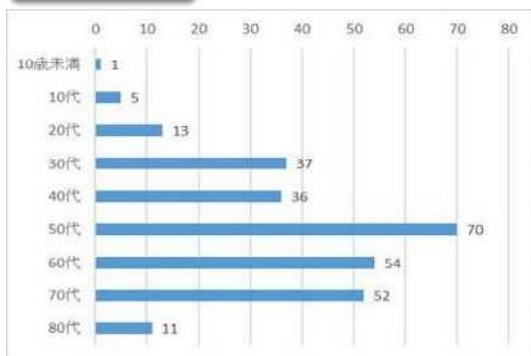
質問項目	回答項目					満足度
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	
本、雑誌、CD等を借りた (返した)	326 (86.2%)	38 (10.1%)	10 (2.6%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	4.8
館内の資料を使って調べものをした	113 (72.4%)	31 (19.9%)	8 (5.1%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	4.6
館内で本、雑誌、新聞を読んだり、CDを聴いたり、DVDを観たりした	131 (74.9%)	33 (18.9%)	9 (5.1%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	4.7
机や椅子を使って自習した	71 (70.3%)	18 (17.8%)	5 (5.0%)	6 (5.9%)	1 (1.0%)	4.5
本や雑誌などを検索したり、書架で探したりした	162 (74.3%)	45 (20.6%)	5 (2.3%)	3 (1.4%)	3 (1.4%)	4.7
本を予約した	149 (87.1%)	16 (9.4%)	2 (1.2%)	3 (1.8%)	1 (0.6%)	4.8
資料展を観覧した	100 (71.9%)	24 (17.3%)	12 (8.6%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	4.6
映画会、おはなし会等に参加した	46 (69.7%)	10 (15.2%)	8 (12.1%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	4.5
職員に本や情報の探し方を尋ねた (レファレンスサービスを利用した)	100 (84.0%)	10 (8.4%)	6 (5.0%)	2 (1.7%)	1 (0.8%)	4.7
館内のパソコンでインターネット情報やデータベースを利用した	72 (80.0%)	13 (14.4%)	3 (3.3%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	4.7
デジタル化した絵図や本を観た	16 (72.7%)	1 (4.5%)	3 (13.6%)	1 (4.5%)	1 (4.5%)	4.4

令和7年度 ウェブアンケート調査結果の概要

令和7年11月1日(土)から令和8年3月31日(火)まで、県立図書館ウェブサイトを利用された方を対象に、ウェブアンケート調査を実施しました。御協力ありがとうございました。

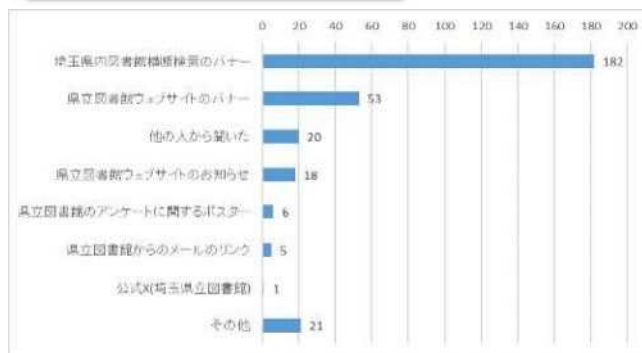
(回収数：306件)

1. 年代



※未記入 27人

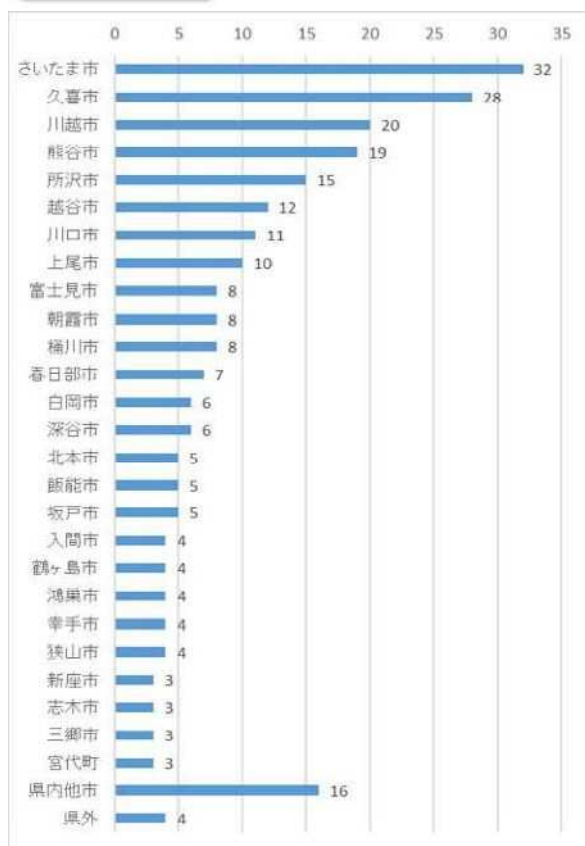
3. アンケートを知った経緯



4. 利用端末

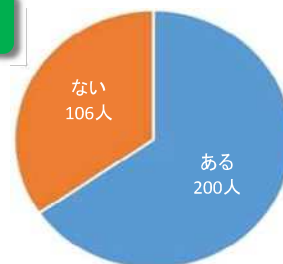


2. 住所

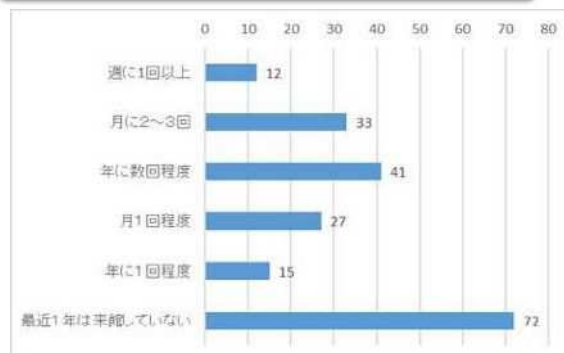


※未記入 49人

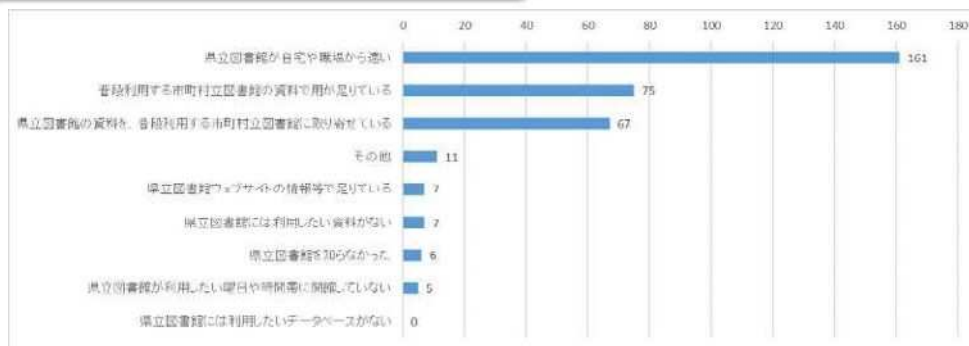
5. 来館経験



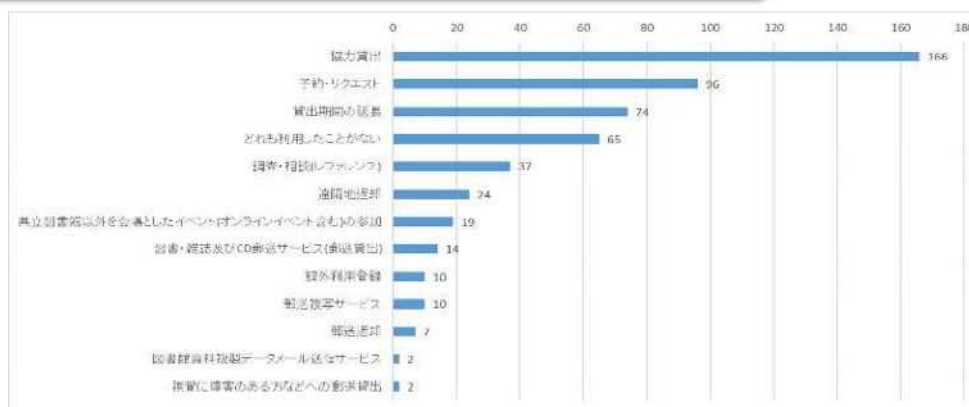
6. (来館経験「ある」方) 来館頻度



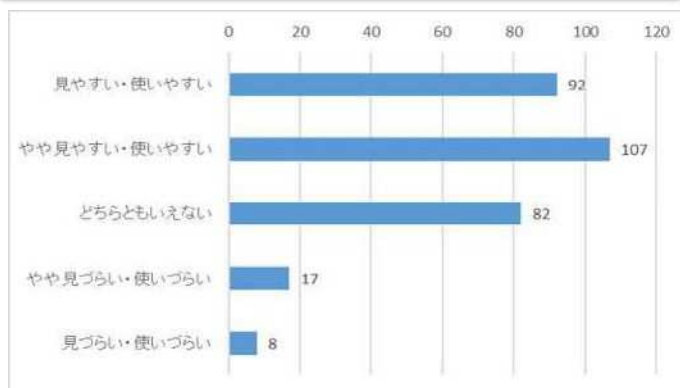
7. 来館しない理由について（複数回答）



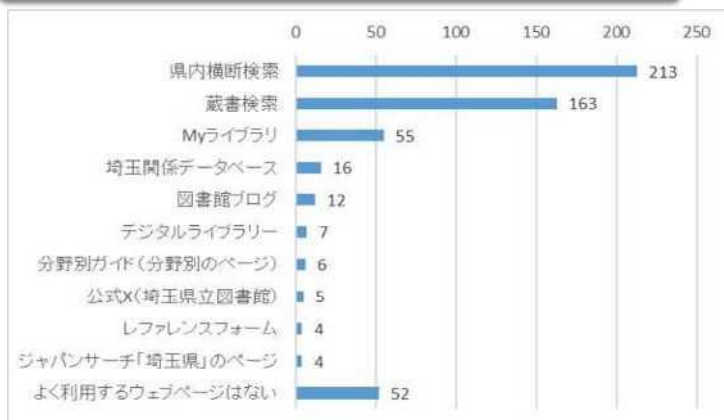
8. 来館しないで利用できるサービスの利用状況（複数回答）



9. 県立図書館ウェブサイトのトップページについて



10. よく利用するウェブページについて（複数回答）



11. 各ウェブページの満足度

満足度の数字は、5点満点の平均値を示しています。
「満足」5点～「不満」1点

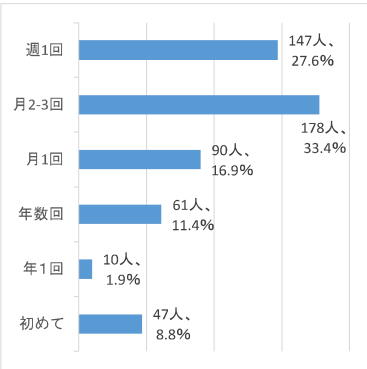
ウェブページ名	満足度
県内横断検索	4.4
蔵書検索	4.3
Myライブラリ	4.2
埼玉関係データベース	4.1
図書館ブログ	4.1
デジタルライブラリー	4.1
分野別ガイド（分野別のページ）	4.7
公式X（埼玉県立図書館）	4.0
レファレンスフォーム	4.0
ジャパンサーチ「埼玉県」のページ	4.3

令和7年度 アンケート調査結果の概要

令和8年1月31日(土)から2月3日(火)まで、熊谷図書館、久喜図書館、浦和分室に
来館された方を対象に、アンケート調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。

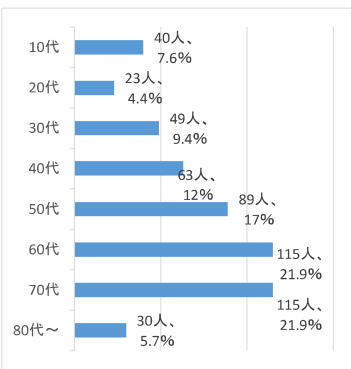
(配布数 784枚 回収数 613枚 回収率 78.2%)

1. 来館頻度



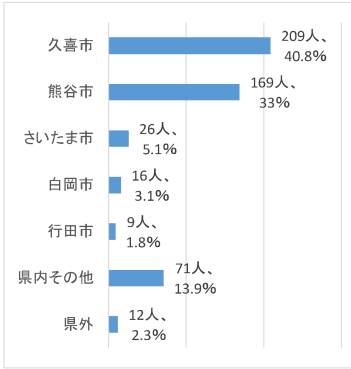
※未記入 80人

2. 年代



※未記入 89人

3. 住所



※未記入 101人

4. 満足度

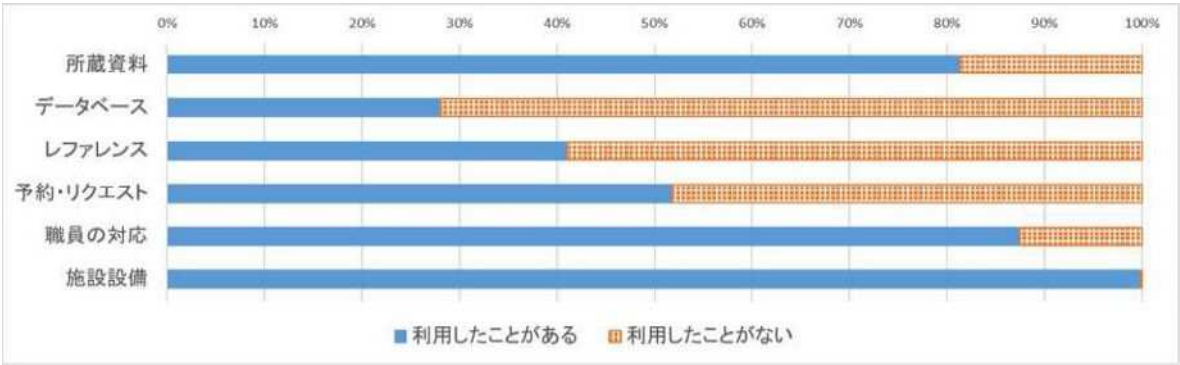
満足度の数字は、5点満点の平均値を示しています。
「満足」5点～「どちらともいえない」3点～「不満」1

(1)図書館サービス、施設・設備

⇒「利用したことがある」と回答された方の満足度

質問項目	利用したことがある	利用したことがない	未記入
所蔵資料	483 (81.3%)	111 (18.7%)	19
データベース	156 (28.1%)	400 (71.9%)	57
レファレンス	233 (41.0%)	335 (59.0%)	45
予約・リクエスト	295 (51.8%)	274 (48.2%)	44
職員の対応	509 (87.5%)	73 (12.5%)	31
施設設備	547 (99.8%)	1 (0.2%)	65

質問項目	回答項目					満足度
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	
所蔵資料	211 (43.7%)	189 (39.1%)	53 (11.0%)	25 (5.2%)	5 (1.0%)	4.2
データベース	59 (37.8%)	48 (30.8%)	47 (30.1%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	4.1
レファレンス	141 (60.5%)	59 (25.3%)	29 (12.4%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	4.4
予約・リクエスト	190 (64.4%)	61 (20.7%)	40 (13.6%)	3 (1.0%)	1 (0.3%)	4.5
職員の対応	361 (70.9%)	94 (18.5%)	44 (8.6%)	7 (1.4%)	3 (0.6%)	4.6
施設設備	214 (39.1%)	148 (27.1%)	109 (19.9%)	53 (9.7%)	23 (4.2%)	3.9



(2)県立図書館の役割 ⇒「知っている」と回答された方の満足度

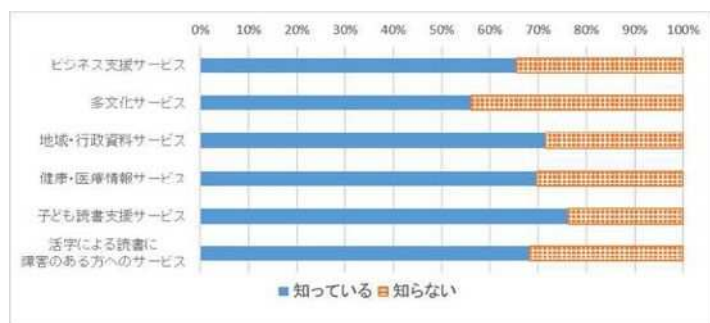
質問項目	回答項目		未記入
	知っている	知らない	
市町村立図書館との役割分担	381 (65.0%)	205 (35.0%)	27
保存の役割を担う図書館	391 (69.3%)	173 (30.7%)	49
図書館のための図書館	290 (52.0%)	268 (48.0%)	55
県内どこからでも利用できる図書館	378 (66.3%)	192 (33.7%)	43

質問項目	回答項目					満足度
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	
市町村立図書館との役割分担	171 (44.9%)	132 (34.6%)	60 (15.7%)	16 (4.2%)	2 (0.5%)	4.2
保存の役割を担う図書館	194 (49.6%)	121 (30.9%)	71 (18.2%)	4 (1.0%)	1 (0.3%)	4.3
図書館のための図書館	145 (50.0%)	79 (27.2%)	63 (21.7%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	4.3
県内どこからでも利用できる図書館	208 (55.0%)	107 (28.3%)	53 (14.0%)	7 (1.9%)	3 (0.8%)	4.3



(3)特徴的なサービス

質問項目	回答項目		未記入
	知っている	知らない	
ビジネス支援サービス	355 (65.5%)	187 (34.5%)	71
多文化サービス	296 (56.1%)	232 (43.9%)	85
地域・行政資料サービス	381 (71.6%)	151 (28.4%)	81
健康・医療情報サービス	371 (69.6%)	162 (30.4%)	80
子ども読書支援サービス	404 (76.2%)	126 (23.8%)	83
活字による読書に障害のある方へのサービス	359 (68.3%)	167 (31.7%)	87



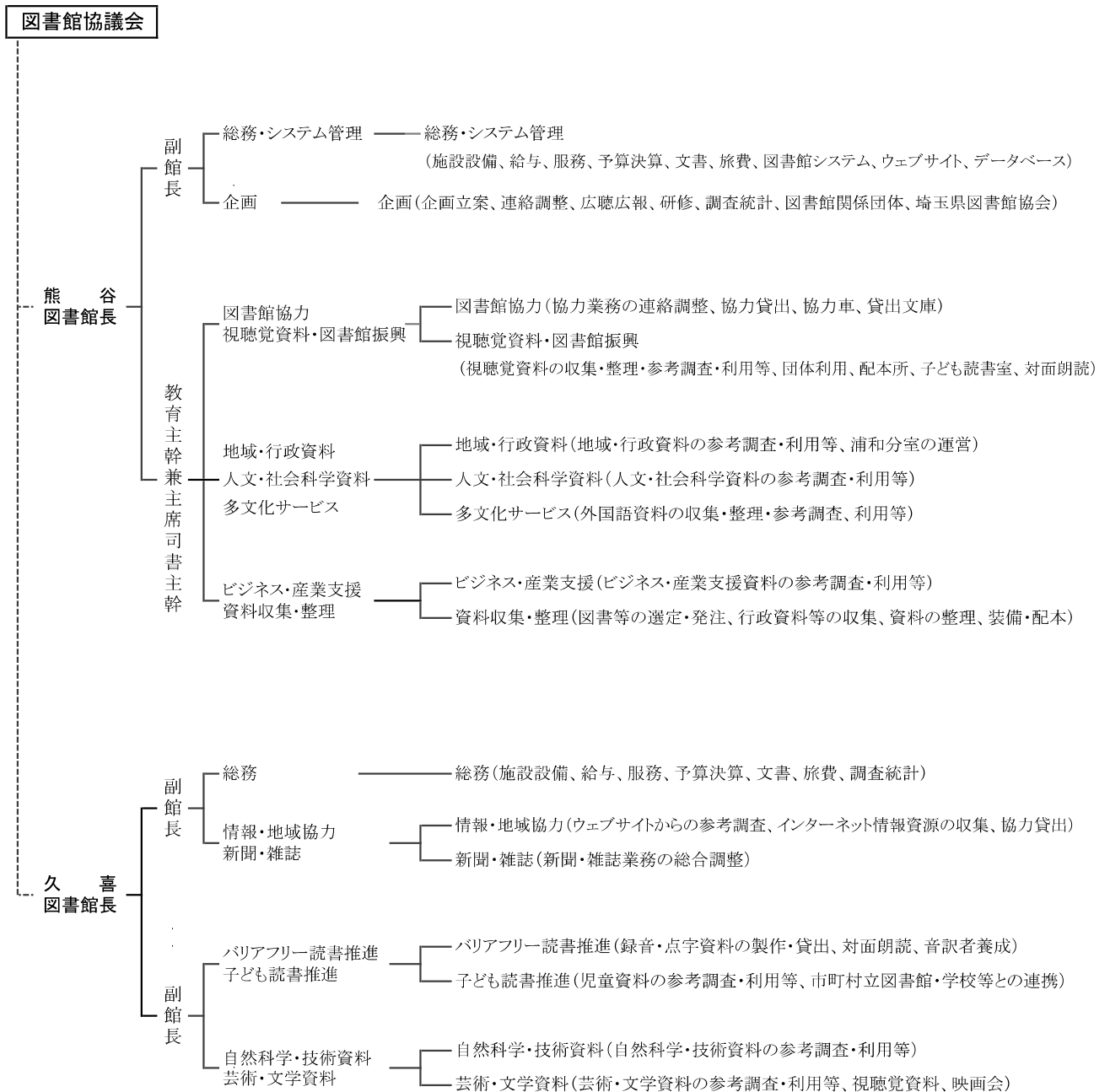
↓「知っている」と回答された方の利用状況 ⇒「利用したことがある」と回答された方の満足度

質問項目	利用したことがある	利用したことがない
ビジネス支援サービス	120 (33.8%)	235 (66.2%)
多文化サービス	96 (32.4%)	200 (67.6%)
地域・行政資料サービス	182 (47.8%)	199 (52.2%)
健康・医療情報サービス	175 (47.2%)	196 (52.8%)
子ども読書支援サービス	197 (48.8%)	207 (51.2%)
活字による読書に障害のある方へのサービス	119 (33.1%)	240 (66.9%)

質問項目	回答項目					満足度
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	
ビジネス支援サービス	45 (37.5%)	39 (32.5%)	34 (28.3%)	1 (0.8%)	1 (0.8%)	4.1
多文化サービス	25 (26.0%)	24 (25.0%)	43 (44.8%)	2 (2.1%)	2 (2.1%)	3.7
地域・行政資料サービス	77 (42.3%)	52 (28.6%)	46 (25.3%)	6 (3.3%)	1 (0.5%)	4.1
健康・医療情報サービス	64 (36.6%)	57 (32.6%)	46 (26.3%)	8 (4.6%)	0 (0.0%)	4.0
子ども読書支援サービス	96 (48.7%)	50 (25.4%)	49 (24.9%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	4.2
活字による読書に障害のある方へのサービス	46 (38.7%)	29 (24.4%)	42 (35.3%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	4.0

組 織 ・ 機 構

(令和8年4月1日現在)



職 員 構 成

(令和8年4月1日現在)

館名	館長・副館長 教育主幹	職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	担当 部長	主任 司書	担当 課長	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計
熊 谷 図 書 館	館 長 1 副館長 1 教育主幹 1 (1)	(館長・副館長・ 教育主幹)											3 (1)
		総務・システム管理			1		1		4	1			7
		企 画		1 (1)			1	2 (2)					4 (3)
		図書館協力 視聴覚資料・ 図書館振興		1 (1)	1	2 (2)		9 (9)					13 (12)
		地域・行政資料 人文・社会科学資料 多文化サービス		1 (1)		1 (1)		16 (16)					18 (18)
		ビジネス・産業支援 資料収集・整理				1 (1)		12 (12)					13 (13)
	小 計	3 (1)		3 (3)	2	4 (4)	2	39 (39)	4	1			58 (47)
久 喜 図 書 館	館 長 1 副館長 2 (1)	(館長・副館長)											3 (1)
		総 務			1				2	1			4
		情報・地域協力				1 (1)		3 (3)					4 (4)
		新聞・雑誌				1 (1)		2 (2)					3 (3)
		バリアフリー読書推進 子ども読書推進		3 (3)		1 (1)		7 (7)			1 (1)		12 (12)
		自然科学・技術資料 芸術・文学資料		1 (1)		1 (1)		7 (7)					9 (9)
	小 計	3 (1)		4 (4)	1	4 (4)		19 (19)	2	1	1 (1)		35 (29)
合 計		6 (2)		7 (7)	3	8 (8)	2	58 (58)	6	2	1 (1)		93 (76)

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・二二年五号・二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二一日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二八日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日进行することができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不適当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関すること。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

八 海外資料の保存及び参考調査に関すること。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

十一 分室の運営に関すること。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

十六 図書館協議会に関すること。

十七 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関すること。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関すること。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関すること。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関すること。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関すること。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関すること。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に

- 関すること。
- 九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。
- (共通所掌事務)
- 第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。
- 一 図書館資料の利用に関すること。
 - 二 視聴覚資料の保存に関すること。
 - 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
 - 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
 - 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
 - 六 映画会の企画及び実施に関すること。
 - 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
 - 八 図書館資料の複写に関すること。
 - 九 広報に関すること。
 - 十 調査及び統計に関すること。
 - 十一 庶務に関すること。
 - 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。
- (職及び組織)
- 第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
館 長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副 館 長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法（昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。）第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

- 2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
主 席 司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司 書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定す

	る事務に従事する。
3	前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主 任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主 事	上司の命を受け、事務に従事する。
技 師	上司の命を受け、技術に従事する。

- 4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専 門 員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

- 第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

- 第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

- 第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

- 第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項（視聴覚資料（個人が利用できるものに限る。）の利用時間に係る部分に限る。）の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主 査	担当課長
-----	------

附則（平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号）

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則（平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号）

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。
附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)
この規則は、平成二四年四月一日から施行する。
附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)
この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号
昭和三四年 六月 一九日 条例第二九号
昭和四五年 三月三〇日 条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号
昭和五五年 三月二九日 条例第三三号
平成一四年一二月二四日 条例第九三号
平成二四年 三月二七日 条例第三一号
平成二六年一二月二四日 条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和二十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。
全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日 教育委員会規則第一七号
昭和五〇年 九月三〇日 教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月三〇日 教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月二六日 教育委員会規則第一号
平成一五年 三月二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基づく埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 1 会議の日時及び場所
- 2 出席及び欠席した委員の氏名
- 3 議決事項
- 4 表決における賛否の数
- 5 議事の経過
- 6 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
26. 3 埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更
27. 4 埼玉県立図書館協議会条例制定
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に熊谷図書館開設準備室発足（職員7人）
- 9 熊谷図書館開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
45. 3 熊谷図書館開設準備室を新館（熊谷図書館）に移転
複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉仕・館外
奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）「埼玉県立浦和
図書館」と改称
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
49. 4 川越市役所内に川越図書館開設準備室発足（職員7人）
- 6 川越図書館開設準備室を川越市民会館に移転
50. 4 川越図書館開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 熊谷図書館、やまびこ図書館設置（寄居町風布外）
- 7 川越図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 川越図書館、障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、埼玉県立川越図書館設置
（組織3部8課制、館長以下職員24人）、開館式典及び記念事業を挙行
- 50.11 川越図書館で奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）

- 昭 51. 1 川越図書館積層書庫（1・2 層）工事完成
51. 4 浦和図書館で協力車運行開始、川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人、図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙行
- 6 埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、**埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙行、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙行
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
57. 3 久喜図書館野外読書広場工事完成、熊谷図書館収蔵庫増築完成
- 10 「県立図書館資料収集方針」策定
58. 4 浦和図書館から文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人、久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
58. 7 浦和図書館で文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
埼玉県社会教育委員会議から「情報化社会における本県の図書館情報ネットワークシステムのあり方について」建議
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ
62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 1 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 10 分冊）
浦和図書館で移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
- 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
2. 4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 5 分冊）
4. 3 埼玉県立図書館協議会「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
図書館紀要（創刊号）刊行
5. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
6. 4 川越図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
- 9 埼玉県立図書館協議会「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申
9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管

- 平 9. 4 浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、久喜図書館は 5 人減員で 33 人
- 7 書誌データ入力システム稼働
- 9.10 4 館内に OPAC 設置
10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11. 3）
11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
- 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 11 埼玉県立図書館ウェブサイト開設
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は 1 人減員で 45 人、久喜図書館は 1 人減員で 32 人
- 5 「埼玉県立図書館資料収集方針」全面改定
13. 3 「埼玉県立図書館の今後の在り方について（報告）」（埼玉県教育委員会）
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、川越図書館は 1 人減員で 33 人
- 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
- 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み 58 人、熊谷図書館は 4 人増員で 37 人、久喜図書館は 7 人増員で 39 人）、**県立図書館 3 館体制**
県内市町村立図書館からのインターネット経由での蔵書予約開始
- 9 資料移動作業のため休館（9. 8～10. 20）
- 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
- 11 個人利用者からのインターネット経由での蔵書予約開始
16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 36 人、久喜図書館は 1 人減員で 38 人
17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
- 4 浦和図書館は 2 人減員で 45 人、熊谷図書館は 1 人減員で 35 人、久喜図書館は 1 人減員で 37 人 浦和図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
- 4 熊谷図書館は 2 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 36 人
- 7 埼玉県立図書館サービス評価指標数値目標策定・公開
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
19. 4 浦和図書館は 3 人減員で 42 人、熊谷図書館は 1 人増員で 34 人、久喜図書館は 1 人減員で 35 人 協力車の運行を熊谷図書館に一元化
児童サービス担当（久喜図書館）を子ども読書推進担当に改称
- 10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1, 150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は 1 人減員で 41 人、熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 34 人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
21. 1 管理規則の改正により 1 月 4 日開館
レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 2 埼玉県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャンスライブラリー化に向けて（提言）」
- 6 関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会開催（6. 25～26）
- 10 第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加
久喜図書館に健康・医療情報コーナーを開設
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催
22. 6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催

- 平 22.10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
- 23. 3 東日本大震災の影響により、復旧作業のため久喜図書館臨時休館（3.12～13）、3 館臨時休館（3.15）
- 7 ブログでの情報発信開始
- 23.10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催（浦和図書館：10.4～11.4、熊谷図書館：11.8～11.14、久喜図書館：11.22～27）
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
- 24. 3 公衆無線 LAN の利用サービス開始
- 24. 9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催（以後、毎年 12 月に開催）
- 12 月 28 日（第 4 金曜日）を臨時開館
- 26. 1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座－図書館を使いこなす－」開催
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新（第 3 次）
- 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
- 巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催（～11 月）
- 27. 3 耐震改修工事のため久喜図書館休館（～27.5）
- 企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
- 浦和図書館廃止**
- 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正（熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み 5 人減員で 69 人、久喜図書館は 34 人）
- 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され**熊谷図書館浦和分室開室**
- 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館（～28.3）
- 28. 3 熊谷図書館リニューアル開館（埼玉資料室、ビジネス支援室を開設、図書館協力棟、資料管理棟増設）
- 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正（熊谷図書館は 9 人減員で 60 人、久喜図書館は 34 人）
- 10 ツイッター（現 X）での情報発信開始
- 29. 4 組織改正（熊谷図書館は 1 人減員で 59 人、久喜図書館は 34 人）
- 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
- 30.11 熊谷図書館で「ウィキペディアタウン in 熊谷」開催
- 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第 4 次）
- 令 1. 7 「関東地区公共図書館協議会 総会・研究発表大会」開催（7.2～3）
- 2. 3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～2.5）
- 4 障害者サービス担当（久喜図書館）をバリアフリー読書推進担当に改称
- 10 「埼玉サーチ」公開
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2020」会場開催中止、オンライン公開（～3.1）
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～3.3）
- 3.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2021」オンライン開催（～4.1）
- 4. 3 新しいタイプの図書館検討有識者会議から「新しいタイプの図書館検討有識者会議（議論のまとめ）」公開
- 7 デジタル行政資料のウェブ OPAC での公開開始
- 10 「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」開催（熊谷図書館：10.8～11.6、県庁渡り廊下：10.12～11.4、久喜図書館：11.12～12.18、文書館：12.13～5.2.12）
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2022」オンライン開催（12.10～5.1.31）
- 「埼玉県立図書館創立百周年記念誌」刊行
- 5. 3 「ジャパンサーチ」に「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」のデータ連携を開始
- 6 郵送複写サービスの電子納付を開始
- 10 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館基本構想」を公表（10.26）
- 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
- 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第 5 次）
- データベース等座席予約システムを導入
- 館内にデジタルサイネージを導入
- 「図書館と県民のつどい埼玉 2023」会場での開催を再開
- 6. 4 海外資料担当（熊谷図書館）を多文化サービス担当に改称
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2024」開催
- 7. 2 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館整備の方向性について」を公表
- 4 2 館の広聴（熊谷「利用者の声」、久喜「声のポスト」）を「利用者の声」として統合

- 令 7. 7 「図書館資料複製データメール送信サービス」を開始
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2025」開催
- 8. 1 「利用者の声」の一部をウェブサイトへ掲載開始
- 3 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館基本計画（案）」に対する県民コメント（意見募集）を実施

熊谷図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,580㎡(鉄骨造別棟含む)

階	施設
3 階	人文科学分野資料 埼玉資料室 外国語資料コーナー [貸出・閲覧・調査相談] オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(2台) 埼玉関係記事検索用端末(1台) 閲覧席 (34席) 新聞・雑誌コーナー 複写コーナー 蔵書検索用パソコン (3台) マイクロリーダープリンター (1台) 書庫
2 階	館長室 事務室 視聴ブース (6台) 社会科学・産業資料 視聴覚資料 [貸出・閲覧・調査相談] 閲覧席 (20席) 利用者用インターネット端末(6台) オンラインデータベース利用端末(1台) 視覚障害者用音声パソコン(1台) 複写コーナー 蔵書検索用パソコン (3台) 拡大読書器 (1台) 書庫 収蔵庫
1 階	事務室 対面朗読室 鑑賞室 (50席) 飲食スペース ビジネス支援室 オンラインデータベース利用端末(3台) 閲覧席 (6席) 蔵書検索用パソコン (1台) 子ども読書室 閲覧席 (7席) 蔵書検索用パソコン (2台) 機械室 書庫 収蔵庫
図書館協力棟	図書館協力事務室
資料管理棟	資料管理事務室

館内配置図

(令和8年4月1日現在)

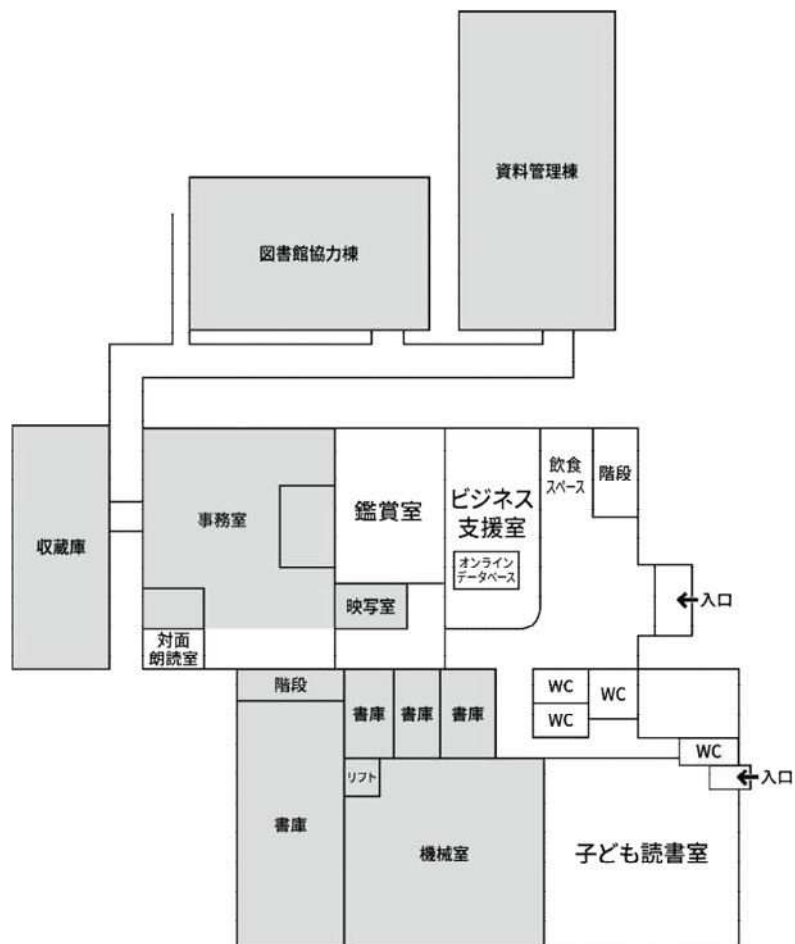
3階



2階



1階



浦和分室の概要

- ◎建物
 - 県立文書館 1 階
 - 分室スペース 5 2 m²
- ◎設備
 - 閲覧席 (4 席)
 - 蔵書検索用パソコン (1 台)
 - データベース用端末 (1 台)
 - 複写機 (1 台)

配置図(県立文書館 1階)



外部書庫の概要

- ◎書庫 1 8 室 (部屋面積 2, 7 2 0 m²)
- * 令和8年4月1日時点で空調設備を有し書庫として使用できる部屋の数

久喜図書館の施設概要

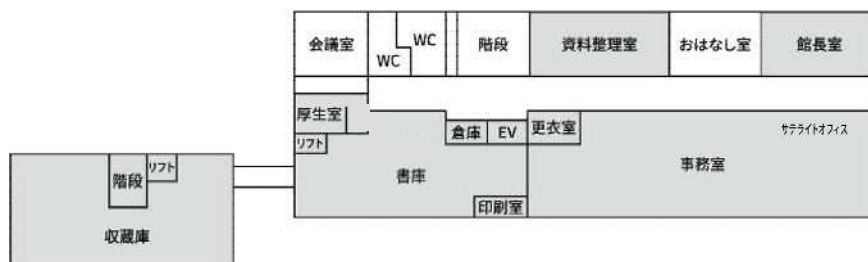
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059㎡

階	施 設
3 階	館長室 事務室 おはなし室 資料整理室 会議室 厚生室 県職員サテライトオフィス 書庫 収蔵庫
2 階	公開図書室〔貸出・閲覧・調査相談〕 閲覧席(52席) 新聞コーナー 利用者用インターネット端末(4台) オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(4台) 蔵書検索用パソコン(5台) 視聴ブース(2台) 拡大読書器(1台) マイクロリーダープリンター(1台) 複写コーナー 研修室(24席) 飲食コーナー 書庫 収蔵庫
1 階	事務室〔点字・音声情報スペース〕視覚障害者用音声パソコン(1台) 活字自動読み上げ機(1台) 対面朗読室(2室) 子ども図書室・子ども読書支援センター 閲覧席(10席) 蔵書検索用パソコン(2台) 視聴覚ホール(140席) 機械室 書庫 収蔵庫

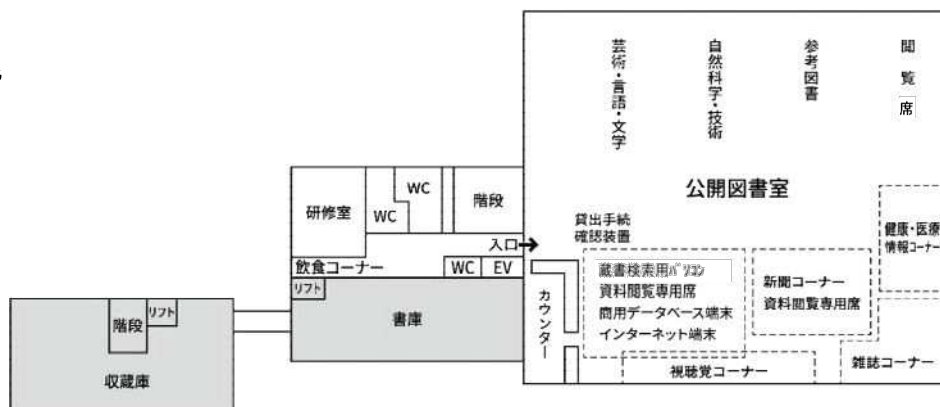
館内配置図

(令和8年4月1日現在)

3階



2階



1階



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
熊谷市箱田 5-6-1
TEL : 048-523-6291
FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
熊谷駅北口から徒歩約 20 分
くまがやドーム行き[ほか]バス
ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
久喜市下早見 85-5
TEL : 0480-21-2659
FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武鉄道
久喜駅西口から徒歩約 20 分
市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室(文書館 1 階)



〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL : 048-844-6165
FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩約 15 分
JR 中浦和駅から徒歩約 18 分
- ※ 駐車場 : なし
(公共交通機関をご利用ください)

利用時間と休館日

(熊谷図書館・久喜図書館)

区 分	利 用 時 間	休 館 日
一 般 図 書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜日～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日*3 (7、8月を除く) (祝日の場合は開館し、前日が休館) *3 令和8年9、12月は第3金曜日
児 童 資 料 対 面 朗 読 点字資料(*1) 録音資料(*1) 16ミリフィルム(*2) 貸出文庫(*2)	火曜日～日曜日、祝日 9:00～17:00	年末年始 (12月29日～ 1月 3日) 特別整理期間(令和8年度) [熊谷図書館] (10月 5日～10月 9日) (3月 1日～ 3月 5日) [久喜図書館] (9月28日～10月 2日) (2月15日～ 2月19日)

*1 は久喜図書館、*2 は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利 用 時 間	休 室 日
火曜日～日曜日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7、8月を除く毎月第4金曜日*4 [祝日の場合はその前日も休室]、年末年始のほか、県立文書館の休館日に準じます。 *4 令和8年9、12月は第3金曜日

令和8年7月発行

令和8年度 要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田 5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468

埼玉県立図書館ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>